

本草綱目水之部第三拾四卷

本草綱目水部第三十四卷

木之一

柏

コノテカシワ土佐方言ヒリキ種多シ種木

家ニテセンシユト云モノアリ側柏ノ種多シ漢

名千頭柏一名佛手柏儼然異品人古未和名カ

エト云又ヘトモ云古ハ常盤木ノ惣名ニシテ色

ヲカエヌト云略語人和各トナスハ非人

集解 檜ヒノキ四柏ビヤクシン樅モミ檜柏イ

アキビヤクシン又ヌキビヤクシン竹柏ナキ又ハ

イビヤクシンヲ附柏ト云タキビヤクシンヲ刺

柏ト云此条ノ外人

松 マツ久シキヲ保ツト云略訓人モトマト通ヌ

ル故人種類多シ

集解 黄砂キナシ砂

歌

スキ一名マキ又キ和歌書ニマキノトニト云  
ハスキトノノ今ノマキト云テ器物ニ用ルモ  
ノハリサキノノナ漢名羅漢松ト云又アヤスキ  
ト云モノハ一名イトスキト云漢名系枚綱目麦  
冬門ノ条下ニアリ洛龍安寺ノ大珠院ノ庭  
ニアリ又一種アンコスキト云モノ常ノスキノ  
樹ノ下垂ス比獸山ホニアリ別ニ漢名ナシ又一  
種紅葉枚ト云モノ葉カヤノ如メ枝軟ニ秋ニ至  
テ葉赤色ヲ帶テ養人  
**集解** 野鷄班俗ニウツラモリト云見人  
和産阿レ下品ノ不堪菜用実黒赤ト葉ニ大  
小ノ品アリ種類五六アリ宇治真聖寺ノ木ハ  
隠元和尚天竺ノ天堂山ヨリ持来ルト云又真如  
堂ニアル上品トイヘ皆上品ニアラス江表氏  
佐ニ産スル上品ノ鷹馬嶺官園ニ交趾種ノ肉桂ア

桂

桂

リ是和ニ植ル中ノ上品人然ニ漢液ノ如ク味  
不亭土地ニ因テカワル凡南方ニ生スルヲ善ト  
ス漢液肉桂ノ品交趾肉桂肉紫ナ味辛シ上品ノ  
又一種折桂枝ト云モノアリ枝ノ皮或根ノ皮ノ  
唐ヨリ混シ液ス其肉ニテ皮ウスリ味辛キモノ  
ヲ擇テ桂枝トス東京ノ物アリ皮厚肉不紫味モ  
亦厚味少シ下品ノ又廣南肉桂ト云アリ皮薄辛  
味少シ下品ノ〇傷寒論金匱ニハ桂或桂支ト云  
千金外臺ニ桂心ト云テ桂支ノ各ナシ宋ヨリ以  
後ノ書ニハ肉桂ト云偶桂心桂支ヲ用エ然レ三  
物シイテ別ナカシ唐ヨリ桂心ト云テ不方渡  
唯交趾肉桂ト云テ渡ルモノ上品又折桂枝其次  
ナリ阿蘭陀肉桂亦其次ノ千金外臺ニハ桂枝湯  
ニ桂心ヲ用宋以後ノ方書ニハ肉桂ヲ用皆不合  
方名時代ノヲリ今ノ又補菜ニ肉桂登載ニ桂支

トスル后世ノ鑒説人又丹溪補意ニ桂ノ粗皮ヲ  
 左リ又内ノ薄皮去リ中心ノ紫色ヲ油クルヲイ  
 アルヲ桂心トシノ實テ用ルトノ説アリ  
 桂心別ニ漢液ナシ桂支ニ代用テ佳人  
 和產漢液共ニナシ或人説ニ交趾肉桂ト云  
 皮ノマキタル故ト説アレハ漢液箇桂ト書不液  
 故不決是否

**集解** 木犀カラタモ銀桂木犀ノ花ノ白キモノ  
 金桂木犀ノ莢ナルモノ  
 天竺桂 和產漢液共ニナシ  
 月桂 和產不詳漢液ナシ古来ホトケタラシ一名  
 タムヌクスナムニアツ未詳

**木蘭** モクレンケ花ニ紫白ノ二品アリ漢液ナシ  
**集解** 楠樹不知  
 コアシ花ニ紫白ノ二品アリ一品シホコフ

シ白色或淡紅色又此菱之

**集解** 冬桃々ノ条下ニ出相思子トウアツキ蘭  
 花建蘭一名之王蘭シヤマレニケト云未詳

**修治** 土石脂五色ノ石脂石部ニ出黃環魚和產  
 沈香 和產ナシ舶来出地跋趾暹羅太泥占城漢泥  
 交趾ノ產脂潤柔勒而重最上品ト云暹羅雖ノ產色似  
 鶉彪而香亦佳次太泥ノ產木理相透狀色美而  
 其香不佳占城ノ產白黑雜色似鶉彪而香不佳也  
 近年中華ノ舶亦偶来ル之亦一品真南者ヨリモ出  
 ○本草彙言曰奇南香味辛辣氣溫無毒其生成出  
 如主治功能与沈香同俱性氣較沈香稍緩耳氣惟  
 含根能縮ニ便今講入宮直經台庭常佩此香以免  
 泄氣

**集解** 鷓鴣班和產ナシ  
 蜜香 和產ナシ漢液ナシ

集解

了香

山茱萸和產ナシ今和ニアルハカン種ニ  
和產ナシ漢液四丁子子ノニ品アリ茶用

ニ茶店ニテ母丁子ヲ上品トシ母丁子ヲ下品トス  
近年紅毛ヨリ液シテ長崎ニ木ヲ植レト実ハ所

テ母子ハ不付ト云

集解

魚漏子ソテツノ実〇丁香皮丁子ノ樹ノ

檀香

和產ナシ漢液黑白紫ノ三品アリ嵯峨ノ佛

ハ此木ニテ作ルト云未決真偽又三十九卷檀ト  
云モノアリ香木ニ非ス此ト不可混

降真香

和產ナシ近年漢液ナシ古液アリ真偽分

チ難シ近年紫藤香ト云テ液ルモノアリ古液ノ  
降真香ト云モノト不全漢ヨリ液ルヲ三ツ分チ

紫色ナルヲ地系藤香ト云色浅ク節宛多キヲ鳳眼  
ト云鳳眼香モ和名ニ又灰色ニシテ紫ヲ帯ルヲ降

楠

和產不詳クスノキト云ハ非ニ松岡先生

樟

ノ説ニユズリ葉一名ヲヤコクサリ又丹波方言

樟

クスノキ品類甚多シ此木ヲ切テ黒赤色

樟

ナレモノヲナ真ノクスノ木トス此根ヲ煎シ

樟

又クスノギ之此木老スレバ火ヲ生シテ自

樟

不更近家室ト云ヘリ近年ハ燔ノクスノ

樟

招枚櫻ナトモ石ニナルニ礫トニ草ト藏

器ノ説ニテハ一物之時珍ノ説ニ物ニ

鳥菜

和産ナシ古来シロモジニアツレ非ニテ

和ニ植ル処ノ者ハ漫種ニ其中ニ三種アリ天

台ノ鳥菜ハ灌木ニソ上品也杭カハノ鳥菜ハ

木ノ内ニニ色出ルニク、リデ上品ボウデ

ボウデハ唯一ツアワスグニナリテアリ一

デノニ品アリク、リデハ念珠ノ如ク連ル

ハ下品不堪菜用

和名

鰯魚ハレフナ

和名

山ササキ和産ナシ

和名

研菜和産漫渡其ニ不知

和名

和産ナシ此ハ大苗香ノ一ニ菜用漫渡其形

テ偽造ス可年此標香ヲ八角苗香ニ當ツルハ本

必

集

老猪不詳

和産漫渡其ニナシ

香脂

和産ナシ楓樹ノヤニ之古来楓ヲ以テ和

和名

ノモミ子或カイテト訓スルハ非ニ此ニ出セル

和名

ト云モハ享保年中漫種ヲ盆植ソレ江ノ

和名

ハ軟ス或ハ日光山ニ植エ總ニニニ種ニ不過其

和名

余ハ絶無之葉圓ニソ又ラナシ三角アリテ大リ

和名

二三寸形ソハノ葉ノ如大ナルモノハ四五寸ニ至ル其

和名

樹ノ形直上シテ高クソビユ和ノカイテノ如クハ

和名

ノモミ子或カイテト訓スルハ非ニ此ニ出セル

ビコルモノニ非ス秋来雨相ヲ經レバ葉紅而美之  
詩人ノ詠スル処ノ丹楓ナルモノハ是之中華ニテ  
モ南方ニ多ク生シテ北方ニ少シ此木刀ヲ以幹  
ヲ切ルトキハ其処ヨリ膠ヲ出スト松脂ノ如ク  
白色ニシテ光沢アリ故ニ一名白膠香ト云又只香  
字ヲ不出片ハ鹿角膠ノ一ニシテ遠ニ別ナルモノ  
之楓樹ノ一ハ物類品階ニ詳ニ最圖ヲ出ス又種  
木家ニテ楓樹ト云モノアリカイテノ類ニシテ葉三  
尖ニシ小ニ此モノヲ唐ノ楓ト呼ビ来レト近年江  
東大和ホノ山中ニ旅テ和産ヲ見ルニ此モノ漢種  
ニ非レト必之云ハカイテノ如シ江戸官園ニ  
アル処ノモノハ栗迷シナス形マルイテマリ  
ノ如シ其中ニ龍眼肉ノ如キ實ヲ結ブ或々  
説ニ和ノモミナハ漢名救世荒ノ楸樹ナルベシ  
和名カイテト云ハカイルノノ手ノ如シト云略言之

陸

熏陸香乳香

和産ナシ茶用漢液熏陸香ハアブ

ラノ名ニ惣名トス乳香ハ脂ノ滴テ頭ニシテ乳  
頭ノ形ニ萎レニ熏陸漢液ナシ今和産店ニ  
熏陸ト云ハ自天竺ヨリ出ル琥珀ノ下品ニ不可用  
乳香ノ漢液磁石多雜ル茶店ニテチダケト云  
モノ先上品之其内明透ナル者ヲ貴フ故ニ唐ニ  
テハ明乳香ト云乳香ノ内ニ雜タル石ヲ茶  
用ニスルヲ有リ此ヲ乳香石ト云出番ニ選方  
没薬 和産ナシ漢液アリ子リ没薬花没薬ノ二  
品アリ新キ者褐色ニシテ光沢アリ破レバ中ニ白キマ  
タラアリ年久キ者ハ黑色ニシテ光沢ナシ子リ没薬  
ハ下品ニ花没薬ハ上品ニ茶用ニ可ニ  
麒麟竭 和産ナシ茶用漢液今チマキデタンブテ  
バシテノ數品アリチマキテ近年漢液ナシ今多  
減ルモノハ形如王乳蒲葵之葉ヲ以テツハ其

ニテケツリテ色ヨク赤ソコマカキモノヲ用ユヘ  
シバンデノ者ハ不可用。古来カラミツデナ  
以テ其驕弱ノ生スル木ニアツルハ非ニ

**集解** 此紫銅レヤウエニシ海母血不知

竹質汗和産ナシ。茶用漢液名ミイラニ品アリ一品  
ハ茶末ト人血トヲ煉リタルモノ之即此質汗ニ  
又一品ハ人ノ肉ニ漢名木乃伊則人部ニ出ス此ハ  
漢液ナシ唯質汗耳。液ハ質汗ハ布目ノ有ルヲ  
以テ眞トス多阿蘭陀ヨリ渡ル

**集解** 檀乳不詳

女息香

無和産有漢液々々ニニ品アリヤワラ  
カナル者ヲ女息香油ト云堅キ者女息香ト  
云松脂ニ似テ薄黄色シ少ク赤色ヲ帶ス  
液ハ上品ニシテ光沢アリ新液ハ下品ニシテ光沢ナ  
シ

蘇合香

和産ナシ漢液アリ。眞偽難分カタマリ  
タルモノヲ蘇合香ト云ト。ケタルモノヲ蘇  
合油ト云近年ハ蘇合油耳。液ハ蘇合香ニ不  
渡

**集解**

麝香

紫真檀今云シタシ

**所録**

結殺

烏糖香

和産漢液其ニナシ

リ来ルテレモンテイナト云モノニ當ツ不詳又  
或人ノ説ニテレモンテイナハ板ノヤニノテ之故  
阿蘭陀流外科テレモンテイナト云ニ代工用ル  
ハ誤ニ偽知ニハ板ノヤニニ樟腦ヲ入テテレメ  
ンテイナト云テ賣ルテレモンテイナハ苦味

多し軟ノ脂ハ味異一名タルビイテニ軟ノ脂  
ハ阿蘭陀ニテゴムニイフンスト云ゴムト云ハ  
ヤニノフニシイフンストハ軟ノフニ

附録

膽八香 和産漢液其ニナシ或人ノ説ニホ

龍腦香

和産ナシ漢液ウスクヘケテ色白梅花ノ

如クヒラタキモノ上岳某店ニテ梅花ト云細ク  
出破ノ如モノ下品トス竜腦ニ細末ノモノアリ  
リ偽物タメシ不可用近年長崎製茶ノ竜腦アリ  
是ハ樟腦シ敷次焼及シテ製茶スルト云扱ム  
法真物ハ能クニ偽物ハウルシイアリテ香  
少シ竜腦ヲ細末ニスル巾ハ桐ノ板ニテ合テス  
レハ能粉ニナル  
元ニ慈勒 和産漢液其ニナシ  
クスノキノヤニ和信通名 和産出処日白  
樟腦

附録

大陽 薩麻手

集解

密蒙花 和産ナシ

阿細

和産ナシ漢液ニ偽物多シ漫ニ不可用

集解

五斜草 不知

盧會

和産ナシ阿蘭陀ヨリ来ル元蕃物之異

色ニアブラノ凝タル如シ木ノ脂ヤ草ノ汁ナル

ヤ未詳

胡桐淚

和産漢液其ニナシ

集名

胡桐 和産ナシ漢液其ニナシ

集解

青桐 アラキリ

及神香

和産漢液其ニナシ

附録

兜ル木香 和産其ニナシ

本草綱目木部第三十五卷

木之二

藤木

キワタ和産漢語共ニアリ根ヲシユノ

云和産出処苦彈加賀陸奥日向信濃シコノハ

和方ニ虫ヲ殺シ或腸痛ヲ療治ナリ用エ其形圖

ヲ黒シシテ五味子ニ似タリ漢種江戸官園ニアリ

又藤島ノ嶺ノ官園ニ朝鮮種アリ葉木ノ形ハ和産ニ

似テ其皮ヲ取ルニ厚クシテ深黃色之ニ以テ濃煎

品大嶺山之名物ダラスケト云物ハ此皮ヲ濃煎

シ膏ニナリタルモノ又ダラスケノ如ナリ

タルモノヲ能ハズニ偽造スト云漢種ノモノハ

指ニテ按セバ軟ニ和産ハ不然信濃ノ木曾路ニ

漢種ニ同キモノアリト云集解禹錫ノ説ニ如

紫精經冬不凋云々今江戸官園及和産モノ

皆冬ニ落然則又一種ナル乎又禹錫ノ説誤乎

否乎ヲ不知又小藥ノ集解此ニ混スル乎

檀桓

黃柏ノ根ニ

小藥

メギ一名フカ子

エシユ一名ヨロイドウ

シ白川山ニアリ

黃櫨

不詳松園氏ヤマウルシニ云ルレハヤマウルシハ深山ニテ黒色深ルヲ聞テ黃色ヲ深ルヲ

ヲ不聞又一説ニハゼニアツ非ニ

厚朴

和産ナシ葉用漢液古来ホウノ木ニ當ツレ

氏ホウノキハ九月頃ニ葉落テ花白ク大ニメ木蘭

花ノ如シ集解頌ノ説ニ四季子不凋紅花花時珍ノ

説葉如薔薇葉開細花ト不召故テ不從松生

ハクヌエノ木モ厚朴ノ一種ト云ハ非ニ漢

漢液ノモノ和産ト形能似テ見マカウ者ヤリ

火ニ燒キハ香異ハ此ヲ以テ分トスベシ又漢液

ノ物ハ辛味アリト云フ

杜仲

和産ナシ古来マサキニ云レハマサキハ漢

木ニシテ木ニアラス近年江戸官園ニ漢液ノ

物アリ此ト異ニ不可從或人説ニ今ノマサキノ

大ナルモノハ皮横ニ切レバ杜仲ノ如キ火綿

アリト云然レハ全体薄シ杜仲ノ下品ナル乎

葉用トスベカラズ

精確 元同類別種之此ニ一茶トナスハ非之椿

和産ナシ古来ヨリツバキト云ハ非之ツバキハ

漢山茶花ト云葉店ニテ今椿根皮ト云ハツバ

キノ根之椿根ニアラズ漢液ノ椿根皮ト云モ

ノアリ是葉用ニスベシ和氏ノ説ニキヤニチニ

ト云モノヲ以テ去ルツ葉シモンテ嗅ハ子キノ

氣アリ北國ニテテニ木ト云見原氏松  
氏モ從之然レモ未穩〇標稻氏ノ説ニキツ子  
ノヤンブクロニアツ山科ノ方言ゴンスイ右  
ノモノニ當レモ未穩椿標ニ物其ニ諸本草  
ノ圖ヲ見ルニ形状異之又近年椿ノ實琉球  
ヨリ來レ和ノキヤンチンノ實ト異之津先生  
云疑ノハチノキヤンチンハ標ニシテ椿ハ和産  
ナキ乎

新名

山標先輩ノ考アレモ未詳田標和不知標

漆

鶏ウチスビノ  
ウレ和産出処陸奥出羽下野ノ産上品  
セシメウレシト云日向産次之奥ノ黒海土ニハ  
日向ノ産ヲ用ト云和産古野日向ニ次足从朱  
漆ニ合シ用ト云越前ヨリ出レハ至テ下品之  
漆ハ日本ノ産ヲ上品トス中華ハ下品之中華

ニ和ノ漆ヲ用ル下西東洋考ニ見ヘタリ

集解

牛李子和産ナシ小樓和産ナシ荏油エゴ

マノアブラ 乾漆 元自然ニ木ノ中ヨリ流出

スモノヲ用ベシ然レモ是物也難得故ニウレ

シラケノ中ニテ乾ケルモノ用ベシ今某店ニテ

賣ルモノ是又他物ヲ以テ偽造スルアリ火

燐中ハ眞ノ物ハウルシノ臭アリテ能モユ業名

ニテ一種岩カニレツト云モノアリ和俗名モヘ

イレト云漢名石炭ト云乾漆ニ似テ光沢有

ナシ火ニ入ル中ハ能モユレモウレシノ香ナシ

此ヲ以テ分チトス江ノ石山紀カ能野ニ産

ス能野ノ産ハ石山ノ産ヨリ光沢アリ

氣味 漆姑草タカノツソ

梓 和産不詳古来アブラト訓ス此物ヲアカ

メカシワ一名サイモリバー一名ゴサイバー一名

千シウレノギ神具ニ用ユ故如此名アリ右ノモ

ノニアツレト集解ニ説述異ニ故不從

集解 鼠梓稻氏別ニ考アリ獻山貴舩ニアル

モノ之別ニ和名ナシ

楸

和産不詳古来ハブテコブラ一名キサハダ

一名ライデンキリニ當ツ未穩

桐 白桐花ノ白キキリ

楸

集解 山桐アフラキリ類桐トウギリ一名ヒギ

リ此系桐時珍ノ説ノ如刺桐ハリギリ

和名アヲギリ一名イツザギ一名ツシマキリ

今俗井辺ニ桐ヲ植ルモノアリ是誤之中葉

ニテ井辺ニ植ルハ梧桐之梧桐ハ鳥鳥来リ棲

木エハ鳩鳥不來ト云義ヲ以テ植ル之日本

ニハ鳩鳥ナケレバ梧桐ヲ種ルニモ不及ニ種

ナラバ梧桐ナルベシ又歌書ニキリトアルハタタ

集解

ハ此ノ本ノ事ニ

油ト云ハ此油之貴舩道傍ニ在

集解

大桐子ノ和産ナシ因桐アフラギリノ花

ノ和系ナルモノ之能舩ハリノ一ニ

海桐

和産不詳古上漢渡アリ近年ハ稀ニ古来

ハリギリ一名イヌボウタラト云テ大小ノ二品

有大葉ノモノハ獻山ニ産ス小葉ノ物ハ尾張

信濃ニ産ス此ヲ以テハレハハリギリハ刺立ニ

付ク漢渡ノ海桐皮ハ刺横ニ付故不可從或

説ニハリギリハ刺立ノ刺横ナルヘシト云未

決的否

集解

楨桐 トウギリ 金鳳々 仙花ノ一名 攪樹

吳 葉黃ノ一名

附錄

雞桐 和産ナシ

棟

センダン 漢渡蜀ノ四川ノ産上品故川棟子

ト云京近也ニアルモノハ味不苦大和三輪ノ辺  
ニアルハ味苦シ苦棟子ト云ベシ葉常ノ木ト異  
之江戸小石川ノ官園ニアル蜀ノ四川ノ産ト好

似タリ

槐

エシユ 大小葉ノ二品アリ葉ノ大ナル者ヲ

イヌエシユト云葉同ニスヘカラス小葉ノ者  
ヲ可用常ノ槐ハ子ムノ如夜合スル者之集解ノ

守宮

槐ハ子ムノ如夜合スル者之集解ノ

救急

槐 槐ノ説ニヨルキハイヌエシユ

ナレヘ

檀

和産不詳古来コバンノ木ニアワレ氏派之

コバンノ木ハ葉ノ形形小判ノ如貴血鞍馬驥

脚ノ奥ニアリ古来マコミト云訓アレ氏派之マコ

三ハ

英蓮 和産不詳松氏ノ説ニ子ツ稻氏説ニエノ

中或人説カマスミニアツ三説未決的否

集解

疏澀クコノ一種

秦皮

ト子リコ加賀方言タゴノ木大小葉ノ二種

アリ大葉ノモノヲ以テ葉用トスヘシ漢液ナシ葉用

和産中華ニテ此皮ヲノ汁ヲ取テ墨ヲ製ス夫故

唐墨ヲ以テ同葉ニ用ユ日本ニテハ此皮ヲ取濃煎

ソ膠ノ如シ俗ニ此ヲ木膠ト云テ佛經ヲ書ス

ルニ此膠ヲ以テ製衣シタル墨ヲ用ユ數皮ヲ忌

テニ墨ニ用ユルハ大葉ノ者ニ

合歡

子ムノキ一各カウカ一種クサ子ムト云アリ漢名合明草ト云合歡草ト云モノアリ一名神

草ソトハキ群芳譜ニ出

皂莢

サイカチ

集解

空青和産ナシ

肥皂莢

和産不詳シヤツケツイバラト云非ム

葉用漢液サヤノ長四寸肥大ニソラ豆ノ如ク内ニ粒アリ至テカタシサヤ一ツニ粒三四粒

アリ粒小キヲトス故ニ獨子皂莢ト云

集解

西云安シヤツケツイバラ

無患子

ムクロジ一名ツブムクロジハムクニ黒

シト云轉語ニ此外皮ヲシヤホント云物ヲ洗ル

ニ用ユ

集解

漆珠ウルシ

藥花

センタシヤウノボダイシユ又一種クワ

ヤウノ菩提樹ト云アリ古来花鏡ノ菩提樹

ナラント云

無食子

和産ナシ漢液偶アリ

訶梨勒

和産ナシ葉用漢液

波西羅得

和産ナシ稻松ニ氏コソトノクワニ不詳

漢液ナシ

稻松ニ氏コソトノクワニ不詳

之

櫟

和産不詳古来ケヤキニ當ツ稻松ニ氏從

之然レ氏宗奭ノ説ヲ見ルギハ不財云々トアル中ハ遺故不從暫存疑ケヤキ漢名不詳俗ニ柳ノ字ヲ書ハ非<sub>レ</sub>○或人説ニ宗奭ノ説処ノモハコブヤナギ之弘景サ蘇恭時珍ノ説ハケヤキニト云未決の否

柳

シダレヤナギ一名ホリバヤナギ板屋ニ能ク垂ル者ヲ垂柳ト云

榲

榲榲カワヤナギ

榲

榲

和産不詳古来カワヤナギニ云ルツ非ニ編次戲山中澄ノ前ニアルニレモ二一名エイサニモ

ミト云モ是ナラント云此榲榲木日光ニモアリ故日光モミト云今榲榲ニ集解ノ諸説又諸本草ノ圖ト形状異之故不随近年琉球ヨリ渡ル御榲ト云モノヲ以テ云ル説アリ時珍ノ説処ニヨク似タル者ニ未決の否

水楊

カワヤナギ一名イノコヤナギ

白楊

ハコヤナギ一名ラカヤナギ一名マルバヤナギ其木脈キリニ似タリ故扇箱ニ作ル

集解

榲榲扶移ノ一名

扶移

和産不詳古来シテサキラニ売ツ然レ氏集

解粗

和産不詳

榲

和産不詳

榲

榲榲木ムクト云非之ムクハ漢名加條木一名造葉榲榲ト云關書ニ出ムクニ雌雄ノ二種アリ

榲

雌ムクハ葉ノ面ニ破アリ木ヲ破クニ此ヲ用ユ

榲

雄ムクハ葉ノ面ニ破ナシ故磨名スルニ用ヒズ

集解

牛李子サツキスモ

榲

ニレ種多シ古来ヲ結フ者之今世間ニ

集解

テニレト云ハ秋ニレニ秋ニレハ則次ノ榲榲之

集解

刺榲ハリノアルニレニキツト刺ナラ子

ト杯搗ニハリノアル如シ  
樹榆 ヤマニレ一名アキニレ此ハ八九月ニ夾ラ

結フ者ニ

蘇葉

イヌニレ一名ニガニレ形アキニレニ同ソ

臭気アルモノニ大木ニナル今京近辺ニナシ古

工ハ縮荷ノ御旅ニアリト云葉用漢渡中華ヨリ

桐桐蘇葉ニ品鉢植ニシテ渡ル形状和産ノモ

ノニ同シ

叙名

無姑其實蘇葉此叙木ノ文ニテ即本条

ノ下ニ次ニ又曰ト引タルハ叙草ノ文此ハ本書誤

テ蘇葉ヲ蘇葉ト書スル故此処ニ与ラ又文ヲ

引タリ莫詳正字通

蘇方木

和産ナシ漢渡アリ俗ニスヲト云元菴

同モノニ無人嶋ニアリト云今中華ヨリモ渡ル

漢名此系莉

集解

菴羅和産ナシ古来考アレモ未決的否

烏木

和産漢渡其ニナシ或人説唐ヨリ渡ル黒檀

ナラント云未決是非

樺木

古来カバサクラ一名ナデニノサクラト云

白赤ノ二種アリ白カバハ中ノ皮白シ上品ニア

カ、バハ中ノ皮赤シ祇園ノ木林ニ多アリ白カバ

ハ全体赤シニナシ信託ナトニ多アリシロカハ

ノ皮ヲ秘明ニ能雨ニモエ故ニ軍用ニ用エ徳

本ノツカワレタル樺皮ハ此変ニ古来此者ヲ以

テ此本條ニアツレモ漢渡ハナメシ皮ノ如ク至

テ較ニ厚サ一分計アツテカバサクラト異ニ故

存疑先生家ニテモ徳本ノ遺イ覚タル用エ

然レモ漢渡トイヘ異ニ徳本者兵ヲ主トメ用

イテル、本草ノ主治ニナシ徳本ハ一休兵ヲ

多云故之和劑局方ニ肺風毒瘡ニ用テ能

有効

緜木 和産不詳漢液ナシ古来子シキ。子ジノキ。カ

シヤウズミ。アセクシキ。アカス子。メシツフノキ

マシツブノハナ石ノモノニズルレに集解疎ゾ

ヲリトコロナシ故不從

リノ木ト云モノニズル然レに未見其枝葉

櫚

和名シユロ

集解

枕櫚 櫚椰子三十六卷々々ノ葉虎散

檳榔

之下ニ出多四維花木考ニ出以上皆無和産

柯樹

同上或人説ニシイト云未決的否白水カク府志

烏臼木

和産ナシ今和ニ種ル処ノ者ハ琉球種ニ

琉球ハゼニニ品アリ一品ハカツラノ葉ニ似タ  
リ一品ハウルシノ葉ニ似タリ其実蟬トナスベ

巴豆

和産ナシ葉用漢液

ト云又ナリ書ニ偶江子ト云モノアリ巴豆ノ一

大風子

和産ナシ葉用漢液

紅豆

和産ナシ俗名ナシバニアツキ漢液甚

猪腰子

和産ナシ古ハ漢液アリ近年ハナシ

石氏

和産ナシ近年漢液ナシ

猪腰子

和産ナシ古ハ漢液アリ近年ハナシ

本草綱目木部三十六卷

木之三

又采

クワニ岳アリクワト云ハカイコノ腹葉ト

云フヲ田ノ云之景圖ニソヘリニ鉅齒ノ如キモ

ノア  
ル  
マ  
ク  
ワ  
ト  
云  
時  
珍  
ノ  
謂  
白  
桑  
ニ  
又  
一  
種

ヤマダグワト云持所唱鳥

ト云和名同名  
ヲカウニハ下  
之クアト

モノハ便イニクニ偽物多シ  
菜白皮白クサ

うシタルハ惡シ粗皮ヲ去生乾シタルヲ喜甘

集解 未館口ハスベシ 自ウ堀寄衣又ルモヨ

續斷不詳

某店ニナシシ隨シ岐ニヨリ偶出ルルアリリ某店ニテ

素書にト云ハ皆サクヲノヤトリキニ

上

桑ニ生スルカマキリノ葉之凡テ蝶蛸ハカマキ  
リノ葉ニシ、チノブツリ葉店ニナシ自ラ製シ  
用ユヘシ

柘

ヤマクワ一名ノクワ又イヌクワ古訓ニスミ  
ト云葉葉ヨリ大ニアツク葉面サラツキテ大サ  
カチノ葉ノ如シ実梗ニ比スレハ小ニメ長シ可食  
木モ葉ニ同シ全株葉ノ種類ニ

集解

礦灰イシバノノ

柘

和産不詳松氏ノ説ニイヌツケト云ヘ凡  
蚕不食故不従

集解

柞イヌツケ一名ヤトノ旋器物ノヒキ物  
ニスル

柘

カチ一名コウソ園葉ト鉅齒葉トニ品アリ  
和産ナシ今人偶カラタ子ト云テウエルモノ  
有リ然レモ漢渡ノ物ト異之可疑今葉店ニ

アル和ノキコクト云ハカラタ子ニ漢名枹櫛次  
ニ出又朝鮮枹売ト云モノアリタイノク子ニホ  
シ以テ造ル又薩摩枹売ト云モノアリ漢渡ニ  
似テ皮ウスレ以上ノ三品ハ不可用 枹實漢渡ニ  
品アリ小ナルモノヲ茶葉ト云マル粒之又火  
ク大ニニツワリニシタル一種アリ葉用茶葉  
テト云モノ可用シカシナカラ近等年ニツワ  
リタル内ニ可用物亦有リ

枹

漢渡數品アリイナマナト稱スルモノ  
イナマナノデト稱スルモノ上品ニ茶用ニ可ニ

シワデト云モノアリ時々色々ニ銘ヲ作ル枹売  
ハ開室ニ始テ出以テ後枹實枹売ヲ分ツ古ノ枹實  
ヲ詳ニスルニ別録九月十月米トアレバ今ノ枹  
売ニ近シ故古方ノ枹實ト云ハ枹売ヲ用ユヘ  
シ后世ニ漢書ニアルハ分チ用ヘシ○イナマナ

デト云ハ昔ニ少シワマシアツテ中ノ定数ナヨ  
リ以ノ者司ニ及之則不可ニ枳實ノ子ヤノミデ  
ト云ハ枳實ニナラヌウチナナルハニ取ル之瓜  
蓐枳實湯ナトハ枳實ヲ可用大義氣ナトハ枳實

可ニ  
枳橘 カラタチ和ノキコリト云モノニ極スルニ集  
解時珍ノ説樹葉並ニ橘同ト云ラテ見ルハ

ハ和ノカラタチト形状異ニ可疑  
庖子 クチナシ京近辺ニ出ルモノハ実長ク四角  
ヨリ出ルモノハ実圓シ頌ノ説ニ七稜九稜ノ者

佳ニトイヘ氏甚希ニ一種朝鮮クナシ一名ク  
ハナナシト云テアリ葉細ク花ナキ不結實  
漢名玉樓春一名水色花ト云閩通志ニ出紅花  
ノモノアリ漢名紅色ト云

〔和名〕 薔薇 薔薇是天竺ノ名花ニシテ庖子ノ花ニアラサ

ルコト正字通ニ詳ニ  
附録 木敷和産不詳

酸枣

酸枣 イヌナツソ一名サナフト一名カラナツソ  
一名トウザノ口此ハ枣ノ形小シメサナフト故

ニサナフトト云葉實共ニ常ノ葉ノ如クニメ実ハ  
赤ヨリ小シ味スシ不可食葉用漢液

白棘 和産不詳古来酸枣ノハリト云説アレモ  
集解ヲ詳ニスルハ別ニ一種アルニ似タリ

〔和名〕 薔薇 薔薇は天竺ノ名花ニシテ庖子ノ花ニアラサ

薔核 和サナシ葉用漢液近年新液ノ薔核  
人ヲサ時テ生スルモノアリ樹葉ウコギノ如

山菜蔓 和産ナシ今和ニアルモノハ唐種ノ古  
説ニクミト云非ニ葉用漢液今ハ和ニモタマ

郁

リ雁ヶ峰宮園ニアルモ皆漢種ニ

胡類子ナリシログミ一名ナワグミ一名グミ一名ハルグミ近江言フミ阿波讃岐ニハグミイミ又阿波一國ニハグミミ美作方言グミイ種美ハ六品アリ圓ルモノアリヤワラグミト云アリ是集解ノ木羊夏之花ハリノキノ如実味美之實ノ堅キモノト較ルモノトニ品アリ實山草實ニ似テ又朝鮮クミト云モノアリ秋熟ス

金櫻子 ナニワイバラ一名琉球イバラ一名ナヤウセンイバラ一名キイバラ花ニ白ト淡紅トノ

ニ品アリ

何裏子不詳

郁 本ナニワムソ一名コムソ千瓣ノモノヲ庭サクラト云漢名喜極実ヲ結ハス紅花ノモノ

アリ花ノ状ヤマブキノ如シ

萩 萩樹不詳

鼠李 和産不詳古来ムラサキシキミニアツ状ノ

一説クロメモトキニアツ未決の名

女貞 子ヅミモチ一名ヤブツバキ一名子ズミノ

チ一名子ズミノフシ実ノ形ニカタトル又タマツバキ仙臺ノ方言ニテラツバキ調カハノ方

言ニ又フエナリイ又ツバキ此説其ノ方言ニ

集解 牛木子次ニ出

冬青 モチ一名モチイノキノ皮ヲタハイ

テトリモチヲ取ル故ニモチト云唐ニテ狗骨ヲ

取モチニスルアト冬青ヲモチニスルアトイハス

此説得タリトス本草彙言ノ説ハアヤマリ

之大和本草ニアシキヲ以テ冬青トスルハ非ニ元  
冬青ノ古訓ヲアワキト云此訓ヲ誤テアシキト  
云ニアシキ葉ハ漢名不詳古説ニサ南国志ノ桃  
葉珊瑚ト云ハ非ニモチノ種葉クワカ子モチ  
葉黒色ヲ帶エドモチ葉実共ニ大ニ大坂モチ江戸  
モチヨリ小シテ常ノモチヨリ大ニフクラモチ野生  
多シモ貞ニ似テ葉ノ辺ニタルミアツテヒツバラ  
ス一種葉ニ鋸齒アルモノアリ小シメフクラト云  
又一種ワクラモチ冬葉ヲ深ル葉小ニ右何レモ  
其木ノ皮ヲ以テ水ニ浸シタバウシツキ粉ニモチ  
ニスルニ紀記能野ノ産上品

**集韻**

象牙笏象ゲノ夕之檀キボケ

**狗骨**

ヒライギー一名ヒラキ一名ヲニノメツキ周防  
ノ方言ヲニレバ漢漢ナシ今竹節分ニサスモ是  
ハ雌雄ノニ品アリヲヒラギト云ハ葉葉ナシテ

刺ナシ又メヒラギト云ハ葉細ク幅五方バカリ長  
サ二寸計葉及テ刺多々葉軟ニ刺モ亦軟  
ニ又一種ヲヒラギ一名トリモチト云吉野ノ  
辺ニ多アリ又此種葉ニ

**集韻**

檀不詳木実アブト云ハ非ニ虫ト云ハ

牛ナドニツクモノニ木実ハ花ニツクアブニ

**衛矛**

粘稿トリモチ一名稿膠本草言言ニ出ツ

渡ナシ秋紅葉スルヲ錦木ト云マユニ比スレ  
ハ実小ニヤハスニシキト云アリ木ニヒレ付ク  
ヤハスノ如シ故思竹前ト名クト云思竹前トアル  
ハヤハスニシキハ用ヘシマユニトニシキト  
分ツニ及バス只此種ノ遠イニ思竹前ハ其チ  
ノ一種ニ

**山藥**

和名不詳漢漢ナシソメシバト云モノニ

アツ未決

集解

邪蒿和産不詳苜蓿蒿和産不詳マ

授木

知産不詳漢液ナシナツユキト云非之開元

南

如雪ト云シハテ亮ルニ

又葉ソノサル者アリ又葉コハキト軟ナルニ品

アリ種樹家ニヒラキナシテント云モノハ此種

類ニアラス南天ノ葉ノ汁ニテ米ター斗漬ス寸

ハ七八分ニ減ス此ハ米レマル故ニ久ク置テ不

北

集解

朴樹子不知烏臼リウキウハゼ

ウコギ一名ヒメウコギ一種ヲニウコギ一

名山ウコギト云アリ形状能飲タリ即此種也

集解

荊根荊ノ根ニ和産ナシ野橘根皮椿ノ

野生スルモノ乎不詳地骨皮クコノ根

元漢種ニ其実マトカニ一種ヲランダグコ一名

集解

荊棘ラニクフ

波

知産ナシ或説ニラニグフト云ハヒラニグ

楊

和産不詳漢液ナシニウツギ一名ヤマウ

石

ツギト云モノニ亮未決的否

シヤクナケ一名シヤクナゲ一名ナギノ

色疑ハ  
色誤ナ

キ種葉多し大葉山草ヨリモノサレニ此木ヲ造  
リ出故シヤクナキト云又一説ニ積ラ療ル故  
ニシヤクナシゲト云一品花黄色ノ者有葉  
ウスク色青シ別ニ葉竹ノ如モノライツナギ  
ト云又一種水草ニモツナキト云者アリ右此  
本条ト三種ナギノ色アレト別物之不可混此ヲ  
ナキノ三種ト

云

〔集解〕

藥茶和産ナシ  
茵草和産ナシ葦草ノ一名カウシキミト

云

云モノニ云レト不詳燕覆子アケビノミ

牡

〔集解〕

和産ナシ今和ニアルモノハ漫種之外其ニ  
荊瀝ニ代用ユ熱多ハ竹瀝寒アルハ牡荊ヲ用ト

云

〔集解〕

金荊不詳沈檀沈ハ沈香之種ハ白檀之

蔓荊

ハマワバキ古名ハマハイ一名ハマカウー

名ハマカヅラ一名ハマシキミ海辺砂地ニ多生  
又漫漶ナシ葉用和産葉店モノヲ用ユヘシ偽物

〔集解〕

小棟不知

〔集解〕

和産漫漶其ニナシ

〔集解〕

藥華センダンヨウノボダイシ工木蘭モ

石荊 和産漫漶其ニナシ

紫荊

スヲハバナ一名スヲハギ一名ハナスヲハ

一名ハナムラサキ漫漶ナシ藪木モスヲハト云  
不可混或ノ説ニ叙名ノ下紫葉時珍本條ト一

トナスハ非之此ハ別物ニシテ和名山ヲサキシ  
キブ又タマムラサキ又コムラサキト云モノナ  
リト未決

〔集解〕

何首烏和産ナシ今アルハ朝鮮種ニ

木槿

〔集解〕 ムクゲ一名又サカラ牽牛モアサカラト云  
不可混 古歌ニアサガラト云ハ木槿モアリ牽牛  
モアリ野生モアリ變生モアリルテ野生真物ニ

〔集解〕

扶桑

和産ナシ今和ニウエル者ハ琉球種ニ俗ニ  
ソブレヤウケ又ブツソウケト云

木芙蓉

和名モフヨウ種葉多シ紅白或赤斑ノモ  
ノ多シ漢名ニテ芙蓉ト云ハ蓮ノ葉ニ

山茶

ツバキ俗ニ椿ノ字ヲツバキト訓スルハ

〔集解〕

實珠和名イセツバキ又玉テバフト云キ  
辨ニ真中不開サ共アラワサズ海榎茶花ノ至  
チ小ナルモノニ和俗名ワビスケト云モノアリ

此ナラン石榎茶トノ花ビラ常ノ山茶ノ如ニ

シテ内ニ細キ花ビラアリキ辨ノケシノ如シ躑

躑茶ヒトヘノ山ツバキニ官粉茶串珠茶此ハニ

ニ物共ニ同物ニシテミヤウレンジツバキノ葉

ニ一葉紅北ハ花ヒラ白色ゾ紅点アルモノアリ

俗ニアソシレタト云者ノ葉ナラン子葉紅紅

ノ子葉ニ子葉白ノヤ少ニ南山茶和俗名カラ

ツバキト云葉ニ杜鵑花サツモキリシマハ山巖

〔集解〕

花ト云華夷珍玩考ニ出

和名サンキンムメ一名カラムメ一名ラン

ムメ通メウバイト云元和産ナシ後水ノ

〔集解〕

帝ノ時初テ朝鮮ヨリ渡ル

〔集解〕

迎春花ニ不可混

〔集解〕

檀香樹今和ニウエル所ノモノハ漢種ニ

上ノ聲名口梅ト同物ナルベシ通ノ檀香梅ト云  
伏牛花 和産漢液共ニナシ古来ヘビノボウス

ニ當ツ非ニ

叙名

隔虎刺花 松園先生説ニ時珍本條ト一

物トナスハ非ニ此ハコトリトマラス也ト云津

先生云此説拠ナシ不可從

蜜蒙花

和産不詳稻氏ノ説ニ時珍條トタニウ

ソギニ當ツ松氏ノ説ニコカンヒニ當ツ花不穂

茶甲漢液和ノ蜜蒙ト云テウルモノハホウコ

クサノ花ニ

木綿 和産ナシ今和ニ用ル処ノ木綿ハ草綿之和

名ハワトリ一名サ子ワタ又ウチワタ今俗ニト

ウワタト云此トウワタニテ作ルヲ木綿ト通シ

称スルハ此ノ樹生ノ木綿ハ唐ニテモ南方暖國

ナラテハナシ和ノ木綿ハ唐ヨリハ白布ト書テ

渡ル其着ル布ト書ハ非ニ布ハ木綿ノ惣名ニ

其ノ布ハ其布ト云ハシ藍草綿利ヲウル多シ

故唐ニテモ多草綿ヲ用ユ種姜ナ余アリ和ノ

出処其カ以泉カ河カ多ウ工上品之北國ハスナ

シ四國阿カノ産ハ下品ニ近頃漢液ノ種ヲウヘ

テ生ス和ノワタヨリ高サ三四尺モアレヒ実ヲ

結ハス

柞木 渡四雜木和産ナシ

ノガサヲ江カノ方言ケヅラ一名カシラケヅラ

樹ニ雌雄ノ二品アリ雄ハ實ヲ結ハス雌ハ實

ヲ結ブ同シ黒シ雄雌共ニ葉間ニ細白花ヲ

開ク今和ノ印刷クシニ作ハ此木ニ

黄楊木 マツゲ一名ツゲ一名ヒメツゲ時珍ノ説

ニ梳ニ造ルトイヘヒ今和ニ用ルハ柞木ニ

不凋木 和産不詳  
賣子木 和産不詳 松氏ノ説ニサノ木ニ當

木天蓼 マタ、ヒ 和産特生蔓生ノニ品アリ京近也者ハ多ハ蔓生ノニ葉花実味

皆同シ 漢漢ナシ

集解 馬薊多イヌタデ  
榮麻子イナビ

放杖木 和産漢漢ナシ  
椽骨木 ニワトコ一名キタヅ一名タズノキ一名

ヒンキラシ一名積ヲシノキ一名山トウシン  
叙名 陸英不詳

靈壽木 和産不詳 シュロウチクトイヘニ集解

粗シテ松ナシ故不從  
惣木 タロノキ一名タロウノキ一名タラノキ

名イヌホウタラ一名サルウド春若芽ヲ取食ス  
レハウドノ如シ酸味スクナシ故ニ俗ウトモト  
キト云四種アリ葉ノ形次レ異之木ノ形ハ同シ

木麻 和産ナシ 漢漢ナシ  
大空 和産不詳 ウリノキヲ充レモ未決の名

本草綱目木部第三十七卷

木之四

茯苓

マツホト阿方言ホヤ又マツボヤ山出シ

ノ者ヨレ自ラトリ用ルモヨシ今賣ルモノハ下

品ノ其形大ニ堅白也ノモノ佳之某店ニテヘキ

茯苓ト云モノ可用燈ニスカシテ明亮ナル者可

用也クヲリ黒キ筋アルモノハ下品ノ不可用又

角製ノ茯苓ト云モノ真ノ茯苓アリ又他物

ヲ以テ偽造スルモノアリ偽造ノモノハ一夜熱

湯ニ漬シ置キハトロクル真物ハ不然江戸長藝

集

妙羅

産ナシ

マツノサカリフシ白欽牡蒙花ニ和

琥珀

通名之和産漢液共ニアリ玉家ニテキンバ  
リト云モノ上品之漢名明白又ロウハリト云ア  
リ漢名琥珀中品之リスリヤ琥珀ト云ハ下品之  
和産奥奥南部ヨリ出ト云然レ氏今某用ノ者ハ  
漢液人松氏ノ説ニ和産上品漢液下品ト云ハ不  
穩琥珀生スル九海松子ノヤニ或ハ松ヤニ或楓脂  
ヨリ生スト云不詳埃物塵ヲ吸フ塵難為證  
硫黄モ又塵ヲ吸ト云ナレハ以吸塵難為證  
疑ハ是非一種色黒如乾漆少ク潤アリ能芥ヲ吸  
疑ハ是非ナラン

集

石膽イシワタ

古来和産ナレ近年丹波丹後ノ方ヨリ出サス某  
店ニテ真ノ猪苓ト云テウル形漢液ニ同シ某用  
通レ用スベシ

雷丸

漢液アリ偶花ツキタルアリ形錢ノ大サ

ノ如ク且無ノ花ヲ開ク和産竹林ノ中ヲ堀ル片偶

アリト云未見某用漢液用ベシ又某店ニテ唐ノ

雷丸ノ油ト云ハ大楓子ノ油之和ノ雷丸ノ油ト

云ハアアラキリノ油之又一種雷丸ノ油ト云ハ

馬ノ膏之三物共皆偽物人

款名 雷分雷十卷霹靂搜魂ノ下ニ出茨實夏十五

卷上寄生

クワノキンヤトリ漢液ナシ某用和産

和ニ衆寄生ニ品アリ一種隱岐國ニ産ス其形サ

クラノヤドリ又ナシノヤトリ又エノキノヤト

リ等ニ似タリ甚少レ故公儀ヨリ禁メ出サシノ

又隱岐ヨリ出ル衆寄生真物人又肥前ノ五嶋

ヨリノシマコト云モノヲ出ス衆ノキノ生スルサ

ルノコシカケ之是公儀一献上ス是ヲ五嶋テノ

桑寄生ト云々今真ノ隱岐ニ鮮シ故ニ多ク是ヲ代工  
用ユ某店ニアル 隱岐テエ鴻テニツ共ニ雜樹ノ

寄生ノ不地用

**集一**

ササネマツノサカリカケ

松蘿

マツノサカリカケ一名松ノホヤ色白シ桑  
上寄生ト大ニ異之上桑ノ鄭樵通志ノ説是ナラ

又不可用

**集二**

松上寄生マツノヤトリキ坎ニ松苗羅ノ一

名トナスハ非之ツケニ能似タリ雜木ニ出来ル  
サカリカケハキヒケ○コウボウノシユスノヘ  
ンクワ又サルヲカセ越中ノ方言之又矢物ヒカ  
カノカツラト全名異物之

楓栢

和産ナシ

**集一**

粉霜本條九卷ニ出

後

桃寄生

モハノヤドリキ

**前**

栢寄生 ヤナキノヤトリキ

古斯

クヌノキノヤトリキ和産ニクヌノキアレ  
尺寄生アルモノヲ見ス虫ノ部ニ蛇斯房ト云者  
アリ崔龜ノ一名イラムシノ崇之此ト混スハ  
ス

石刺木

和産カニト共ニナシ

竹

木之丑

タケ和名キヒ口草一名川玉クサ和名ニ讀各  
ナリ某用ニハハキクヲ用ヘシマタケヲ用ル下  
甚稀之

集一

蟹竹カシロタケ皮ノ白キ竹之ナニ  
 時珍ノアリル所ハ一本草彙言物理小識通  
 雅曲藉便覽等二詳人五月十三日為醉日油  
 南圃志曰竹送日又龍生日ト云六十年一花云々  
 タケノシ子ニコノ小曰篠大曰蕩篠ハ小竹ノ物  
 名蕩同。安心竹内ノ實シタル竹之阿波越後ニア  
 リト云即陶氏所謂室中竹之方竹元琉球々子ノ  
 今和ニ多植俗ニシカリ竹ト云珠琉ニハ大ナル  
 者アレ氏和ニウエルモノハ皆小ノ暴節竹是ハ  
 人面竹ノルイノ無節竹無和産篇竹笛竹簫簫竹  
 田吾竹簫竹簫竹共ニ無和産越王竹和産不詳或  
 説ニ水草中ノ越王余簫之和名各ウミヤキ又サ  
 キノソウノント云テ竹葉ニ非ス不可混ト云説  
 ヤレ氏未和是非龍總竹漢竹和産不詳鳳尾竹檀

集二

木家ニテホウチ、竹ト云小竹之冬枯レテ夏ハ  
 茂ヌ又一種大葉ノモノアリ葉不枯露好テ食フ  
 ト云先年象渡ル片持来ルト云龍公竹百葉竹和  
 産ナレ慈節和産不詳是ハ竹ノ膚ニカラッキア  
 ヅテ鰐膚ニナワルヤウノ桃枝竹勇竹和産ナレ  
 箭竹ヤノタケ節竹石麻蔓竹号竹苦竹把髮皆和  
 産不詳班者駁文云々是ハチヤウセニ竹和産ナ  
 レ紫者黧色云云レチリ之今云カンチリ鳥者黒  
 而云々今和ニ云レチリ之赤者厚白者薄云々不  
 詳黄者如金和名キンチリト云青者如玉是常  
 ノタケナルヘシ竹和産ナレ櫻竹レエロウ如  
 今慈竹和名ナンキニタケ右之通ノ考アレ氏決  
 定レ難シ其竹根和産ナレ望竹根同上山白竹十  
 ヲサハ一谷子ハ爆竹正月ノトンドノ竹之  
 竹黄和産ナレ偶漢源アリ志ノ説ニハ諸竹内ニ

生ストアレ氏時珍ノ説ニハ南海鏞竹中ニ生ス

ト云フハ別ニ一種ノヤウニ思ユ

仙人杖

タケノコノ石タレモノ

集一

仙人杖草和産ナシ

思出

タケノ枯レ根

木之六

准木

和産ナシ

城東腐木

如字

東家鶴標木

如字

古廟木

如字

古觀板

如字

刺筭

セツチンベラ

震燒木

如字

河辺木

如字

附録中一十九種皆和産ナシ悉不記

本草綱目部第三十八卷

服器類

絹

ニシキ

絹

釋名

キヌルテ練カルノ惣名之今云キルヌ  
黄絲カイコノ黄ナル糸ヲ吐其ヲ織ルモ

ノ之薄淡東京ヨリ来ル名テホツケント云文宇  
不詳生絹レヤホツケント云黄絹ホツケン王絹  
ヤカクホツケン熟絹子リホツケン右漢ヨリ公  
儀エエル書附人

帛

帛

シロキヌ蚕ノ白キ糸ヲ吐ヲトリ織ナス之今

緞

トンス密花緞レモントンス

疎花緞

ト

トモントンス大花緞ヲモントンス小花緞

コ

モントンス六花緞ムツドンス草緞々ドンス

紗

レヤ花紗今云モシヤルテ紅アルヲ花ト云巧紗

布

アヤモトシス羅口花羅モノ口綾羅リン素  
 綾又ナリンス細サヤ大花紋細ヲ、モニトビサ  
 ヤ失リ細カイキ細紗チリノン大紅細ヒチリメ  
 ニ丑細シユチンハ細シユス銷斜ムリヤウシユ  
 又以上ノ名皆唐人長崎ニテ書タル字之  
 又ノ、雙綾者曰綾モロノノ  
 又ノ、草綿ニテ漢名白布ノ

布

麻布アサヌノ林ノ莖ノ皮ヲ取り織タル  
 モノ一名苧麻布事物異名一名苧麻布ノ内ニ

一種苧麻ニテヲルモノアリ今復之ニ用ルサ  
 レ一名白苧創白布シロキ又ノ大倉府志白紗

布

糸布此ハアラキ又苧麻ト系トヲ交一織

布

木綿布其綿絮ニテ造ルモノノ布ノ品類

白布シロモナン粗布地ノアラキモノノ幼布地

ホソキモノン色布染タルモノン漂白布サラシ

モノン復布ツ子ノヌノ本也布サエミヌノ色甚

綿

漁布ハセフヌノ

古言今ノ綿實ト云ハトウワタ人唐ニハ本綿草

ト云ハ元唐ヨリ来リタルト見ハ唐ニテモ后世

ハ草綿ヲ多用ユ一名莫著天工開物一名棉花行

厨集附錄綿糸トワタ一名マワタ綿花クリ

ワタ湖線キスイト布綿モメンイト藤芋アサノ

花綿シマモウセン毛綿チモウセン天鵲絨ヒロ

綿

禪

禪福

ウド金銀キンロウトニ花紋モニビロウト  
唐ニテハ男女其製ヲ同ス日本ニテハ女ノ  
着ルヲユモジト云男ノ着ルヲタフホキト云マ  
タフサキノ略語ニ俗名フンドレ一名マワレ一  
名フドシ一名レタラビ阿方方言トフホキ肥前  
方言ヘコ

附録

月経衣

婦人月ヤリノ巾ノ衣服

汗衫

ハタキ

孝子

ル者人

父母ノ喪ニ居者ヲ孝子ト云其レノ着タ

病衣

如字

蓑麻サリラアサト云テ寒ノナキモノ

衣帶

ヲビ 和名ツキン製サ異人

襦頭

和製ナシ

皮子

和製ナシ

皮腰袋

同上

天公

和名

フルキ竹ノコガサ 若クマカノ葉一名子カ、襦襦子。ヒ

草鞋

和名

故蓑衣フルキミノ蓑草ミノグサ

草鞋

和製ナシ 鞋ト云ハワラジニ近キモノ人ヒ

草鞋

和製ナシ 鞋ト云ハワラジニ近キモノ人ヒ

ワラジニ近キモノ人ヒ

草鞋

和名

アシ如ノムコウバナヲ此モ日本ト

ハ 製石左  
 自經死繩 如字  
 靈狀下雙 如字  
 死人枕席 如字  
 如字 文公家禮ニ祥人

服器之ニ

紙

集一

カミノ惣名  
 安麩コムキダシコ稻稈モ千ゴノワラ  
 紙 日本ニテ云フリカミエビスカミ  
 竹 和産ナシ和漢通名唐本ノ紙ノカリキハ外  
 コレナリ

藤紙

今唐ヨリ渡ルトウシ人唐ヨリハ毛虫紙ト  
 書又一説ニ今渡ルルノ唐紙ハワカタケヲ七十  
 日計水ニ漬メ紙ニ造ルモ是ト和名ニナリ

和

草紙

シト云モノアリ竹内ノ膜皮ヲトリテ紙ニ造ル  
 毛ノ之竹膜紙ト云北戸録ニ出ス

麻紙

和産漢液共ニナシ  
 カミニテ造タル紙人

青紙

アヲトサ  
 カタヲ、シタルカミ則カラカミシノフ人

印紙

ト云未詳  
 カタヲ、シタルカミ則カラカミシノフ人

桐紙

イキリノ油ヲヒキタルカラカサノ紙  
 ハカラカサノフ人

麻紙

シヤウキノ繪ヲカキタル紙人  
 和製ナシ北國ニ節方ニ桃ノ枝ニ紙ヲク、

桃符

リツナテ門前ニサスト云之此ヲエホウマタト  
 云此婆手

木 杖 鑿

刀 矢

桃 櫛 毛、ノ、春、ノ、ク、イ、之  
 救 月 杖 和 製、ナ、シ  
 標 火 杖 キニテ作リタルヒバシ  
 吹 火 筒 ヒフキタケ  
 鑿 金 柄 木 一、ミ、ノ、エ  
 銅 推 柄 カナヅチノエ  
 鏡 槌 テツホウノセニテツホウハ漢名鳥銃ト云  
 馬 鞭 カタナノサヤ  
 箭 符 及 鏃 アキ  
 弓 弩 弦 イシユミノツル  
 紡 車 弦 クルマノハヤヲ  
 梭 頭 ハタノヒ松氏ヲサト云非之ヲサハ漢名  
 連 枷 關 カラサヲノセシ  
 總 擔 矢 タビヲハコト云テ両方ノ矢ルホウノ

後 鐵 線 袋

ハリ糸袋

前 梳 篦 ニツナカラクリノ物各人梳ハ齒ノアラキ  
 之、今云トキリレノ類ノ篦ハ齒細キモノ今云テ

蒲 扇 カマウチワ日本ノ扇ノ漢名摺扇ト云ヒ又

疊 扇 ト云

蒲 席 カマアレロ

簾 簾 タケムシロ

簾 箔 ス知レ金箔ノ箔モ此字ノ此ハ箔之為言蒲  
 ト云テウヌキフノ此トハチカウノ

研 硃 石 ウルシイイレ

硃 硃 朱ヲスルホウノ

燈 油 アアラツキノ油ノ

敗車

船脂  
茹

タルマノアフラム  
毎ノシツグイニナツメタルルノ竹茹ノ唐  
糸ノ貢ニ石更ノ魚ノ指トヲ合ノモルハ

ニテハ、  
補フ日本ニテハコイハ必ト云モノニテ補

テ造ルモノヲキハルト云

木砧  
ヒシヤク  
フルマ  
ナイタ石  
ノマ  
ナ

甄籍

3

校正 故甞蔽  
コシキト奎ノ間

ニツメルモノ  
附方 瓢箪  
コシキノヲヒ

飯鍋

蓋 籬

ナベ  
シカ  
ゴ

五

卷之四

● 世イロウ

炊單布

コシキノヌ  
フルキカマ

辨  
紀

ヤ  
フ  
レ  
ホ  
ウ  
キ

落第

ホ、キ  
ミノシタ、  
モ、キ

竹藍也

用ルモノハ舌ナシ

魚魚  
網藍

ヤ  
十  
ア  
三

草麻

素  
十  
ワ

縛磻磻

フタツナタル縄

八十

ツシウシノハナスヨリワラニテ蓋リタル

ヲ草拳ト云木ニテ造リタルモノヲ木拳ト云  
 廁箒 セツキンベラ  
 尿桶 小便タコ  
 小便タコノ輪  
 旧夜小便タコノワレイタ旧箒

本草綱目虫部第三十九卷

奥之一

蜂

ハ千ミツ葉用和産濱海毛間アリ和産出ル

紀久熊野上岳伊豫山代其外ル々ニ出ル其熊野

杯ノハ千ハ色黒クメ文其蜜黄白色伊豫石見備中

ウヌクノスル其中ニ臘ヲハカアリ葉店ナカム

ラミツト云蜜ヲ擇ノ法都テ色黄足ツヨク濃ニ

味其リカルキモノ上品人シタルキモノ惡シ色

白クマンテンカノ如味其子リアカタルル上品

リノ全蜂アグ舌ニア目タリ足弱黄色ナルモ

ハ下品人方書ニ蜜脾ト云ハ多量眼ノノ人

蜜ト云モノハ全蜂ハ千ノ食物ニ冬蜂カ房中

ニ入ル片食フモノ人集ノ中ニ蜂自房中ニ蜜ヲ

蜂

蜂

ヲ貯之〇一種ヤミツト云ハ人家土地自然ニ  
蜂ノ巢ヲムスビ房中ニ蜜ヲタリヲ、此ヲ山蜜  
ト云〇又木蜜ト云ハ大木ノホヲ中ニ房ヲ結  
ビ其房中ニアルモノヲ云根ヲ木蜜ト云此ト  
同名異物人紀其能野ニテヤマミツト云此上品  
人又岩蜜ト云ハ巖石ノ間ニ分ヲ結ビ其房  
中ニアルモノヲ云コウリサトウモ石蜜ト云此  
ト同名異物人又岩ニ養テトルミツハ毎年其巢  
ヲ取去故ウスレ則集鮮ノ蜜之能野ニテ多養  
フ此巢ヲ取去天ニホシ下器ヲ以テウリレハ自  
然ニ蜜流出此ヲタレミツト云テ上品ト又漢名  
生蜜〇又巢ヲトリツアシ蜂ノ子共ニシホリ取  
是シホリミツト云其外処々ヨリ出〇都テ蜜ハ  
花葉ヲタリ吸テ其汁テコレラヘルニナタ子ノ  
尾ヲ吸ニ蜜ヲトルハ冷汁ニ其ハチノハコハ皆

ノカレウト云ハチノモ之漢名黃獨此ト別物人

高菖ヤカ和サ

三卷ニ年條アリ蜂蜜ノ一名トハ同名異物人

正誤 水牛乳無和産 石蜜コウリサトウ三十

松ノ木ニテコレラエル能野ノ蜂ハ大之西国  
ハ小ノ常ノハチヨリチカウ之蜂ノ解次ニ出

即茶店ニ云黄獨ト云モノミツノカス之蜜ヲ

リ蠟ヲトルハタレミツヲトリタル後蜂ノ巢ヲ

鍋内ニ入水ニテ煎シワキタルサ別ノモノニ冷

水ヲモリ上ニカコヲハキ彼ノ煎シタル汁ヲ

内ハウツハ滓ハカスノ底ニ止リ蠟ハ下ノ器

水面ニ浮フ夫ヲトリ焼物ニ入湯煎ニスレハ

自然ニ結メ蠟トナレル又シホリミツヲトルサナ

ベニテワカセバ蜜ハ上ニウリ三蠟ハ中ニ有リ  
 津ハ底ニアリ此ヲトリ令セハ自然ニ黄蠟結ス  
 某店ニテ白蠟又サラシ蠟ト云モノハ此黄蠟ヲ  
 サラシタルモノハ與白蠟ト云モノハ此ト又別  
 物ノ自然ト云木出来タル蠟ノ外科正宗ニ白  
 蠟又白ト云〇細目ニ蜂ヲ養テ蜜ヲトルヲ  
 イワス農圃六書華鏡ニカイミツノ方出タリ  
 集一 造白蠟虫ノ造リタル蠟ノイホタノ木  
 杯ニ多生  
 氣味 身蛤四十六卷馬カノ一名人  
 蜜 蜂 ミツハ熊野虫ニテリワモノハ大サ五分  
 斗マルハ千ノ如シ小人黄色ノ魚色ヲ帶石カ  
 長丸ノ虫或九カニカフモノハ熊野ノハ千ヨリ  
 少シ小人  
 集一 廣編ニエノ中ノ子ノ蜜將三十一卷竜眼

肉ノ一名此ト同名異物方書ニ蜜脾ト云ハ多ハ  
 竜眼肉ノ一之此丸ノ製方時珍ノ説詳之鵝乃ナ  
 シウスラ牛虫ウシアラ  
 氣味 若買チサ白前無木産  
 土 蜂 ツチハ千一名アナハ千土中ニヌヲ結入ハ  
 千人マレハ千ノ美メ秋松相似タリ大サ五分斗  
 色黒シ土中深穴ヲウカチ其中ニ大ナルヌヲム  
 スス奥奥南部ニテツチヌカト云此ニモミツア  
 リ蜂ヲヌカト云ハ南部ノ方言人  
 大黃蜂 ヤマハ千一名マルハ千黄黒ノ二種アリ  
 黄ナルモノハ蜜ノ形ノ如メ大ニ黄色ノ黒斑アリ  
 即ト云ハ千ト云復月ノキニ来ルモノノ黒色  
 ノモノハ形大ニ金野黒クノ腹中ニ黄色ノ塊アリ  
 リクマハ千ハ一名スハメハ千一名ハ千イ  
 モハ千ト云ハ此和ノ方言之ササ一サ計アリヘ

ン部ニハ此ヲ取喰ト云

**類名** 四種共黒色メクマバチノ一名。蜜道ヲ

スルニハ上品ノ蜜ヲ用ユヘシ下品ハ不堅菓店

ニテ能々吟味スヘシキミツニ母テ煎スベシカタ

マラサルサハ酒カレヲハサセハ能カママル之

キヒツ擇ハサラツキナク細ヲ吟味スベシ

**露蜂房** ヤマバチノ巢

**集一** 七姑疑クハ漆姑ノ誤申漆姑和名カタノ

ツノ蜀羊臬ノ下ニ出黄蜂巢ヲ造ルサ漆姑ノ汁

ヲ取テ蒂ニスルト云木汁ウルシ小石燕ツバメ

イシノホルモノ

**修治** 鴨豆枕石知

**竹蜂** アナバチ土蜂ノアナハチト同名異物之此

ト混スベカラス一名タケバチノ中ニラルモ

之或又人家ノ柱ニ穴ノ巢ヲ結ス

**集一** 刺蜜木蜜三十二卷本條有俗ニアリノミ

ツヌカン口ト云五月時分諸木ノ葉ニ生メ飴ノ

如シ

**赤翅蜂** ナニハチ頭黒翅足赤色土中ニラルモノ

之上ノツチハチト同名異物之

**集一** 蜂ハカニノ養蟹ハカニノ獨蜂不知

略蜂未詳蜜臬蛇白蛇ノ一名和産臬アチキア

紫

**獨脚蜂** ナニハチト云氏未見

**集一** 獨脚蟻ナニハチアリ小兒樹石知蟻蝶テフ

惣名毒菌無和産巨蜂無和産

**蟻** シカハチ一名コシホリハチ此種々アリ陶

弘景曰今一種蜂異色腰甚細此ハ金鉢黒色ノ腰

細キトイトノ如シ泥ヲ啣テ壁及柱拓ニ付テ茶

碗ノイトムコノ如秋ヲナス大サ五六分計其中

ニ下ヲ生上蜘蛛ヲ、イテ祝ノ鳴也シカト云  
 故シカバキト名似我似我ノ音ノ似我ヨトナリ  
 人の子小卵雲来ノ。○陶氏云其一種入蘆管中  
 者ト此モシカハ千人形細長ノ全身黒色其月簾  
 絡ノ間ニ来リ鳴シカト云蘆管中ニ土ヲ入レ  
 其中ニ卵ヲ生其上ニ此モ同ク蜘蛛ヲ取テヲリ  
 又其上ニ土ヲ置卵ヲ生シ蜘蛛ヲ置フ前ノ如シ  
 幾重モ如此ニ卵ヲ生シ土ヲ以テ其管口ヲ塞キ  
 後中子蘆管ヲ案出ツ○又曰取竹上青虫ト此ハ  
 芦管ノ中ニスヲ造ルモノ、爰ノ別種ナリ蜘蛛  
 ヲ捕取ラヌノ蜘蛛ヲ取テ巢中ニ入ルモノ是之  
 其形蜜蜂ニ似テ灰色小ナルモノ人トニ説トコ  
 口細長ノモノト別人  
 詩曰蜘蛛有子果贏負之云モノ  
 カレ

集解

附錄

寒白蠟

青蜘蛛クサリモ蜘蛛ナムシ衣魚ニミ  
 雄黃與和産カント共ニナシ

寒白蠟

キニ自然ト蠟

ミノニスルハ能ハシレ

此モノハ蠟中ノ最上ノ燭トナシテ光ヨシ無漢

液

集一

ラシタルモノハ蠟樹未詳

キニ自然ト蠟

ハ蠟樹ヲハシノフルリカマキリノス人若子ガ

紫蠟

集一

造蜜ハ千人造タルミツノ糖霜シロサトウ綿種

造蜜ハ千人造タルミツノ糖霜シロサトウ綿種

造蜜ハ千人造タルミツノ糖霜シロサトウ綿種

救シヤウエシ漢液アリ和製ノモノハツル

倍子 キルニ生能野ニタアリ方言ツバキモ午ト

云京近虫ニテハツ、シ又ヨモキニモ生ス州

但スル元ニ生スルモノヲ可用

釋名海中文蛤ハマカリノ文理アルモノ〇三

因方及聖創惣録ニ方書ノ文蛤ト云ハ此虫倍子

ノ丁人如何トナレハ能津液ヲ廻スエハト云

然レ氏虫倍子ハ宗ノ開室ニ始テ出ル故以耶ノ

文蛤ハ急度虫倍子トイハカレ此ハ先ハマク

リノ文理アルヲ當用

集一 蛤蜊イラムシ蟻螺魚和産層木ヌルテ鹽

扶子ヌルテノミ案ンダハエキ故名凡諸木シヲ

生スルハ此木耳也

百葉煎 アセニヤク蠟名サルホウ阿蘭陀ヨリ

カヲ来ル葉用則阿蘭他又唐ヨリモ来ルハシテ

ニ津液ヲ生シ細リカスノタマラズ堅キモノト

品泉丸螺ヨリ和製ノモノ出ルト云未見サラテ

上品人

蟻 蟻素螺蛸 葉葉ニ生スルカマキリノス人知名

店ニテウルモノハ雜木上ノモノ人不可用カマ

捕テ其虫ニタクサハ能イボサクイキル故名

舊 舊

イラリスハメノレヤウベンタヌスハメノタイ

〔名〕

蛇蛻イラムシ一名螺ト云爾雅ニ出ホウ  
セウモ此差之一名コセウ大ナルモノヲコセト  
云斑々アルモノハ黒キモノヲハシナンタロウ  
ト云詰マカリ口棘剛子三十六卷白棘ノ下二

〔集解〕

硨磲シヤコガイ  
カイコ田舎ニテヲサムシト云卵中ヨリ出タ  
ルヲシハト云五斗ニナリタルヲ又タテト云  
一寸ニ至ルヲフナト云其以上ヲニワト云以後  
七日毎ニ痛テ皮ヲ脱フ三度卵ヲ瓜ニテツクス  
フナカレハ瓜又タテユノ全キモノヲ糸トナシ  
食破リタルヲ真綿トス不連続故ニカイコニ其  
面如龍ト如馬ノ二品アリセトニ眠リ皮ヲ  
脱此ヲキヌト云其度ゴトニ色カワルノ衆ノ葉  
イ食フニ色アリ只雷鳴ヲ畏ル、モノノマユノ

〔集〕

蘭蘭石詳棘蘭棘ハ白棘之豪蘭蘭ハ豪華  
人蛇蟻々ハリコノムシ蛇ハ凡テ虫ヲ云

白蟻蚕此ハ自死ノモノ

鳥蟻死蚕黒クタレテ死タル蚕

蚕蟻マユノ中ノ子ノ和名ムツコ

蘭蘭汁カイコノニシル

蚕蘭蘭織ノヌチカラ

蚕蛻カイコノキヌ

蚕連々ナカリミ

原天蚕 ナツカ一名ニハンカ

〔集〕

早蚕ハルコノキヤウ

雄原蚕蛾カイコノキヤウヲルテイラムシケム  
シイモムシ或ムコヤノ粉ノ蝶ニ化タル皆蛾ト  
云蛾雄ハ形小ニ雌ハ形小ニ  
原蚕沙 ナツコノフン  
ノヤキカエシ

氣味

粉霜ケイフン

石蚕

セムシ一名シイカセナカー一名タバチ一名  
タイコリムシ京都方言チナ津輕方言カムシ又  
ニンキヤウイシモ此美之ニンキヤウイシハ南都  
貞福寺ノ溝ニアリ一名イワムシ京近辺ニモア  
レ此ハ石ノ中ニアル南都ノハ石トハナレテ  
ヲル人故ニ名物トス

集解

石美亦有石蚕別ニ一種ノ石部ニ出ミド

正誤

草根之似蚕者亦名石蚕此ハ千ヤウ口ギ

附録

九香虫

集一

雲師兩虎 和産漢液共ニナシ  
和産漢液共ニナシ  
水蛭 カツヲムシ

海蚕

集一

和産漢液共ニナシ  
玉粉玉ノ粉

雪蚕

集一

古来ニキムシト言ヒ稻松津三先生共ニ不  
見ト云真物アルヤ不詳

枸杞虫

集一

リコノムシ形コノムシニ似タリ  
蜜蠟 蜜香ノムシ

樟香虫

苗香ノムシ

本草綱目卷第四十卷

青蛭

貴之二

和産漢渡共ニナレ

例録

龍

降和産漢渡共ニナレ

蛭

子

子エニ大蚕子ノミス

各屬子一各屬車此ハ多柚ノ木ニ生スル虫ノ化

シタルモノノ常ノレ口キチヤウハナムレノ化

集解

偏蓋蟲コウシミカンノムレ蠹ハルテ木ヲ

喰フム

ヲト、云蠹リコノムレ鳥足不詳

蜻蛉

アキツムレ

教名

蜻蛉アヲトシホウ

注

胡蝶キトレボ

一各シヤウリヤムトシホウ一各キアン形小  
ソハシハ子色キワ黄ハミタルモノノ赤率アカ

トンホウ一名ベニトンホウ一名シヤウノトン  
 ホウ朱色メシク黒ツカツシリトシタルモノ之  
 其中ニ品アリ春ノホニ出ルモノハ至テ大ノ秋  
 出ルモノハ胡梨ノ如シ俱ニ朱色之紺摺ヤナキ  
 シヤウノウ一名カ子ツケトンホウ一名カ子ツ  
 ケシヤウノウ至テ大ナルモノヲウシトンホウ  
 ト云ホナルモノヲクロトンホウト云又一品好  
 テ水際ニナルモノハ細腰ノ黒此モ此一種之  
 集一 馬大頭ヤマホトンホウ一名ヲトシホウ  
 北国ノ方言ヲムマトシホウ水藻タイコムシ常  
 ニ両手ヲ以テ鼓ヲお知ニス故各常ニ泥中ニ居  
 葱ニナル虫ノ如シ化スル寸ハ春時蟬ノ脱ルガ  
 如トンホウトナル〇ヲカトンホウノウチ小  
 ルモノヲ赤余丈人ト云此ヲ黒焼ノ喉痒ヲ治ス  
 ルニ妙ト見ノ各處ニ用レ妙人此ハ和名又

赤石使者氏云

標

和産不詳山和木草及稻氏ウチスハト云

ヲウチスハト云ハ燈蛾之燈蛾雌ハ腹大之故此

通ヲ燈蛾ト云南部ニテサレキスハト云一品

イウカヲマカラ一名イウカヲベツトウ此ハ黄

昏ニイウカヲノ花ヲ吸ニ来ルモノ人尾アリ頭

ニ尖有リ形雀ノ如大サ一寸ニ三又至テ大ナル

モノハ山中ニ有太サ三寸計稀ニ市中ニアリ疾

毛モノハ此モ燈蛾ノ類之

集詳 寒 標 蟲キリクス荒青亭長共ニ和産不詳沙

鶏ネス一説ニクツワムシト云未決的否沙草ス

トハノ一名 寒 標 蟲キリクス荒青亭長共ニ和産不詳沙

樹上ニ生スル虫之羽アリ角アリ大サ寒ノ如シ

ト云未決的否

斑

蟄

和産不詳近年漢液ナシ古来カイドウトウ

リ一名シヤウノムシ一名カシキムシニ當稻松

ニ先生隨之然レ氏漢液ノモノニ比スレハ形狀

異之難從漢液阿蘭陀ノ産ハ長サ一寸計在軀體

黒色ニ形ホタルノ如カキ羽有リ黒色ノ斑文アリ

リカイドウトウヲリハ全軀漢液ノモノヨリ形小

色備ル甚ウツリシキモノ之道ノ側ニ居人見テ

ハハ一二間モモテ回首モノ之此モ毒アリテ

外科漢液ノモノニ伐用エレハ能瘡ヲ腐爛スト

云然レ氏此ハ不充ノ用イカタク葉用ニハ漢液

ノ外用エベカラス○班蟄ノ種差アリハニメウ

集

廿九花和産不詳元青本條次ニ出ス王不雷

行和名ドウクワン中葛上亭長本條次ニ出地膽

本草條次ニ出

氣味

丹參和産ナシ空青和産未詳膚青和産ナ

荒青

和産不詳古来アハニメウニ充然レ氏毒

サシ葉用漢液阿蘭陀ヨリ来ルモノ之ビイト口

ノ器ニ入レ来ル班蟄ヨリ小之枚葉ノ如巾一分

余リ長サ六七分在鮮綠色ノ頭班蟄ノ如ツヨキ

羽アリ毒物故葉店ニテ不賣金也メ光ヲハスア

偶モ来ル

湯

葛上亭長

和産不詳漢液ナシスハニメウ一名

シロハニメウニ充然レ氏集一ト形狀不合故石

石

大

地

従リスハシメウハ豆類ニ生ス近江ノ方言ラン  
ニヤウシ生 鮓黒リ背ノ羽緑色ノ巾一分計長サ  
三有計タテニ筋アリ茶褐色ノ頭黄赤色此虫豆  
類ニ生ヌレハ豆ノ苗ヲ食シ尽シ毒虫ニテ瘡腫  
ヲ潰ス功有リ種差數品アリ大サソラマノ如  
モアリ此ヲマハシメウト云形状ハ同ク

壁

ニ筋多シ其他ハ大同小異

地

和産不詳古来ニワツルト云石穂リマアリ

集

大馬蟻クマアリ一名ヲ、アリ一名ヤシ

蜘蛛

和名サ、ハカニ和俗名クモ種差甚多シ茶用

集

緒新婦シヤウロクモ蟻子アレナカクモ

大藍汁アリシレ薄荷メルサ一名ミツタハコ

草

細

草

鼠負蟲ヲメムシ水馬シヲウリ蟪蛄即蟻子和各

アレナカクモ

杯ノ中ニナル葉ヲ結フ其葉ヲ細甚密ノ細ニニ

孔ヲ穿諸虫ノ来ルヲ伺取喰或人來レハ一方ノ

穴ノ中ニ入ル品差多シ漢液ナシ

集

天蛇本條條四十三卷ニアリ

ツキクモ南部方言ハラキリハモ伊勢方言ゲン

シムモ漢液ナシ古来アリノシク一名シシヨ

集

毛産不詳茶用漢液唐ヨリハ塩漬メシス塩ヲ

出シ用ユヘシ和産サソリ一名スカリト云ニ充

非之  
集一 水蛭 シチウリ

加

蟻

叙名 玄駒クロキアリ 蛇蟻グマアリ 注 龍蟻アリ

アリ 蟻アリ ツリ 蟻蟻アリノトウ 蟻アリノ

集一 草蟻ミ、カキビル 草中ニ多生スルモノ  
ルモノ人 水中小者此が某用ニ第一之泥蟻泥中ニ生ス

水蛭 ヒル水蛭ト云サハ流水中ニ生ルモノノ大  
ナルモノヲ云ヒル又ムマビルト云 叙名ノ馬蟻  
以下ノ四各ナルモノ是之黒色ナルモノアリ 鳩  
ナルモノアリ 種カウカイビルト云アリ 両中ニ

附録 白蟻ハアリ 注 蟻炭ケシツミ 桐油豆キリ

青腰虫 和産ナシ

集一 狗獨和産ナシ

蛆 此ハ蛆ノ中ニシマスシアルアリ 其蠅食

物ニ緊テ卵ヲ生 其卵化メ小虫トナル 是又自

然生ノモノアリ 其蛆後ニ長メカミサゲムシト

云 尻ニ尾ヲ引 俗ニセンナムシト云 是又其虫化

メ又蛆トナリ 其蠅卵又化メ蛆トナル 循環無端

集一 貫衆不群 白蠅和産今和ニウエルモノハ  
漢種人

蠅

燈

**集**

火ニアサ蠅虎ハイトリカモ  
イヌバハ此ハ人ニ付ハ甚害ヲナス燈油ヲ

狗蠅

ハ狗蠅即死ト云

**附録**

壁蠅ハニ注蚕ノ三葉薄ノキアヤノ

牛蠅

ウレハラミ此ハ數ニ付タニコノ人ニ付タ

**集**

ニコニアラス其ヨリタメ形ハ同シ  
蟬ノ子トウツマノミ

人子蠅

蟻シラミ敗簞ヘラノソコ子タルノ黃龜

**集**

否水蠅中清汁之銀珠シユ

**集**

蟻建中牛扁ノ附録ニ出不知水中竹葉石

**集**

知黃龜來空蠅建草ノ次ニ出ス

**集**

○又蠅説云云蠅鳴也人匙虫六省書偽云又蠅從虫蚤音

**集**

若蠅則得之緩輒失之辨之在蠅故為早暮之早又

**集**

云蠅ハ古ハ字也○始蠅コリムウ爾雅疏云方言

味

云一一謂之強蟬今本草中小黑蠅重之江東謂之  
加音建如平人味蟬子音羊楚姓

本草綱目卷四十一

蛸

蛸之三

スリモムシ

種類多シ

シムシ

キリム

シモ亦同類別種ナリ木ニ居ルモノヲ蛸ト云

地ニ居ルモノ地蛸ト云泉蛸ニテ蛸ヲカトムシ

ト云地ニ居ルモノヲテノソコムバト云大ナルモ

ノヲユト云ト云大ナルモハナツ蟬大ナルモ

スルモノノ小ナルモノハナツ蟬大ナルモ

者蛸ト云栗桃ナドニ生スル蛸ナリ是ハ蛸用

ニ不入方書ニ蛸トアルハシムナリ蛸酒

ヲ止アルヲ妙ナリ生ナルモノヲ研リツス酒

正誤

構木コウソ

天牛カミキリ虫

水牛和

産石詳

氣味

蜚蠊石詳

乳

臭

ツクリタルモノ別ニ和名ナシ

木

蠹

キクライ虫

集解

尺蠖シヤクトリ虫

螟蛉ナムシ

桑

蠹

リワノキクライ虫

柘

蠹

ヤナキノキクライ虫。和方ニ瘰癧ノ山

柳

蠹

ヲシケサルニ醬油ヲ付タリニシテ用ユ亦小児

ノ痒症等ニ用ユ

桃

蠹

モ、ノキクライ虫

桂

蠹

肉桂ノキクライ虫

柘

蠹

ヤマクワノキクライ虫

桑

蠹

ナツメノキクライ虫

竹

蠹

タケライ虫

盧

蠹

ヨシクライ虫

蒼耳

蠹

チナモミクライ虫

青蒿蠹

キクニシシクライ虫

皂莢蠹

サイカチノキクライ虫

茶蛀

茶ハフ等ニ生スル虫ナリ

蚱蟬

アカヒミ

凡蟬ハ蟬蟬ヨリ化メ生ス蟬蟬ハ

皆蟬

ノ子ナリ秋ヨリ冬ニ至ルノ間ハ土中ニ

居テ成長

シ蟬蟬トナリ夏ニ至テ蟬トナル也燕

頃ノ説

ニ蟬蟬ヨリ化スト云ハ非之蟬蟬轉九セ

ツチン

ゴカ子トナルセツチンゴカ子ハ糞中ニ有

テ黒キ

コカ子ムシナリ決メセミトナルニ非蟬

ハ土中

ニ虫成長メヤカテ蟬トナラントスル寸

先化メ

腹蟬トナル猶蚕ノ蛹トナルカ如シ形小

ニナリ

テ豆モナク只横ニヒタアリ頭スフシク

尖レリ

手ニテサワレハ若ルナリ長サ六七分安

房ニテ

ニウトウシト云京都ノ稱ニテニシドナ

ト云此

ヨリ化メ蟬トナル蟬ニ化スルハ日未

暗  
蟬

花冠アリト云々是ハ蟬花ノ下本條次ニ詳  
又曰見且色者云々小ノ文アリ曰蟬花ニ種未詳  
又曰小ニノ色青緑曰第一見ヲヒキラント云深  
山ノ中ニ生ノ市中不生申時頃ヨリ鳴其声カ之一  
各ヒカレムシト云〇又曰秋日鳴而色青紫云  
く是ヲ秋鳴モリトスルハ非ハ蟬蟬蛸ナツ  
セミノ下人陶氏曰四五月鳴ト紫青色者蟬  
蛸ノ蛸説可從〇秋月鳴ツモノ蛸蟬蛸蛸蟬蛸  
蟬蟬蛸ニ混スルヲナカレナツセミヲマツムシ  
イハ或ルカニヨリテ秋ヲヒクルト云ハ非ハ  
小ノ羽薄ッスキトヲリ其筋緑色早朝ヨリ鳴色  
暗黒其色至テナカリシイクトナリ色ニ柳楊ア  
リ蛸蟬以下四各ノモノハ隻不鳴ノ秋ナリシ  
くトナリ故俗ニ呼テ其各トス時物又曰小而色  
青赤者云々是ハハユセミ人至テヨリレテ鳴ツ

出前今夜ニ来ノ土中ヨリ脱出スルナリ日未出  
前ニ全脱ルモノハ蟬トナリ若未脱内ニ日出テ  
照之ハ生不能出脱化ノ蟬花トナル蟬花ハ本條  
次ニ出蟬ノ品幾多シ時珍ノ云夏月初鳴色黒  
キモノ蚱蜢ナリ又曰蟬音綿曰馬蜩是ニ誤アリ  
ヨロシリ取舍スベシ存係ハアカセミト云テ隻  
月ハナカスナ秋ノ頃鳴モノナリ形大ニ身色黒  
リシロキ筋ヲ造ルカ如シ羽ノ色アカシ蚱蜢蟬  
ノ葉用トスベシ蟬ト馬蜩トヲ以テ蚱蜢ノ一各  
トスルハ誤時珍誤之公爾雅ヲ引蟬ハ馬蜩ト云  
ハヤマセミ之又リマセミト云形蚱蜢ヨリ大ニ  
黒リ羽ハ灰色デスキトヲリ蜻蛉ノ羽ノ如シ  
緑色筋アリテ老ル蚱蜢ハ羽スキトヲラヌ蟬モ  
秋ノ頃鳴ク然レモ蚱蜢ヨリ少ナクレテ出ツ蚱  
蜢ハセミクト鳴ク蟬ハセンクト鳴ク時珍又曰

蟬

集解

クムホウシト云筑前ニテハツクシヨシト鳴ト  
 イヘリ蚊物蟬ノヲワリ之又曰未得秋風則瘖而  
 云々蚊説誤ナリルテ啞蟬ト云ハ雌之蟬ハナカ  
 オルモノ人雄ハ腰ニマヘカレノ如キモノアリ  
 テ此ニテ鳴トイヘリ雄ニハマヘカレナシ故不  
 然ルヲ時珍時至ラカレハ石鳴トスルモノ非也  
 ○ニ三月鳴而小云々蚊ハハルセミ至テハ  
 ヤリ鳴モノ山谷樹上ニアツテ喧シク鳴其色  
 ヤミクトナリ形小ゴ灰黒色甚キレイナラハル  
 モノ人右ハ小野鳥喜内ノ説也  
 蟬花 セミノ又ケカラ  
 セミタケ江表方言セミノキ此ハ腹蟾ヨリ  
 化ノ末ト出サレニ日照サレテシルカワキ

蟻

カタマリ做ニエトニドリ得又モノ之クサビラ  
 ノ如臭氣アリ土中ヲ掘蟬ノ左形アリ其始生ス  
 ル寸ハ角ノ如ク漸メ開寸ハ厥ノ如ク陰地ニ

セ

ラムシ蚊ハ元蟻虫ナリ黒色ノ光アリ大抵長サ  
 四角巾三分ナリ形免ノ如ク又堅キ羽アリ螢ノ如ク  
 ノ下ニモ黒光アリ人蚊ニサワレハ六足ヲシツ  
 ナテ死状ノ如ク又モ登ハ糞中或土中ニ居夜  
 ハ燈火ヲ見テ来ル蚊集蟬ノ胡蟬蟬ト云モノ  
 ナリ此ヲヨシトス一種小ノ光澤アリ色ハスレ  
 此ハ昼出テ夜不出胡蟬蟬ト別ナリ石蟬某用詳  
 ニ集蟬ニ大小二種アリト云蚊ハ其小ナルモノ  
 ナリ又集蟬蟬蟬下右小蟬子云々ト云モノハ蚊  
 虫ニ付タル蟬蟬ノ子ニ非

## 附録

蜂蟬

和産未詳

アヲ、ムシ集解似蟬蛻而

小大如指頭云々是ハ元蟬土中ニ生メセツキ  
コカ子似テ長ク異色ニメ光沢アリ羽ニスシ  
リ時珍ノ角有リト云ハ非ニメ胡生ノ蟬ニ死ハモ  
ノ之又一説一名カカウ一名アサカヲムシト  
云モノニ小虫之中ニ大ナルモノハ六七分計モ  
有光アリ水辺ニ多此モ朝生夕死ルモノニ非其  
形ノ柔弱ナルヲ以テ云之右ニ説共未決當否

注

蠶蟬キクライ虫

同

天社賣和産不詳

天牛

和産不詳カミキリ虫喰付時ハ髪切ルト云

故名一名サ子モリ虫背ト白点兩角ノモノヲサ  
子モリムシト云ニ當ツ背ト純黒色一角ノモノ  
ヲムシト云ト云即ち名ノ獨角仙ナリ又一種魚  
子キモノアリ此此人長石標

燈

燈

集一

水牛和産ナシ

附録

毛生虫

和産漢後共ナシ

注

鼯鼠ノアスマ

蟬

テラ一各ムキアライ虫雄ハ羽長ク能ク飛テ

ヲ見テ来ル雌ハ羽短不飛夜暗夜ニ地中ニ鳴其  
色永ク更絶ナ能ヒト俗ニメミスノ鳴ト云ハ  
非ナリ

螢火

ホタル一名ホタロ螢ハ集一ニ化生ト云説

非也元無歲卵ヲ水中ニ生シ其卵水裏トナリ又  
化メ螢トナル腐竹竹根茅根ノ化ル虫ニ非ル

集一

蛆蠅ツチホタル又ウシホタルト云一各蛆

螢ノ爾雅翼ニ出水螢ニホタル

本魚

シニ北国ノ方言シ三南府ノ方言ハクムシ一

各キラ、ムシ義作ノ方言ノウシウ伊豫ノ方言  
ノシ播磨ノ方言ノシウ

氣味

芸草三十六卷山礬ノ一名葦草不詳蒿草

鼠婦 マムシ 千サ  
マムシ越中ノ方言マノミ大和牟州トコ  
マムシト云南府方言リシラムシ一

ムシ一名。三ノミ  
各シツムシ夏月多ク出林ノ下或フルワラシ杯ノ  
下ニ多生ス大豆ヲ半有ニワルタリ形ノ如灰色サ  
ク淡紫色ヲ帯フ足多ク疾走ル冬ハムシ口ノ下  
ニ居反ニ至レハ出テ林下ニアリ多湿地ニ生故  
シツムシト云

附錄

唐鑑

和サシナシスツ  
漢漢々々モ不束時ニヨリ全歇ノ中潜シ来ル

非虫

屋敷村番二出  
和産未詳漢トナレ古来アフラムニ當ルハ  
非ナリ菊ノツボニ付小ナル虫亦アラム

親

康美和サシ

稻花モ千コナノハナ

行

ヘクキムシ一名ヘヒリムシ 加賀方言カメ

才寵。

馬

馬 イ、キリ一名カマトムシ一名イ、キリコ  
銃前方言イ、エ義作方言キリコ俚勢ノ方言

アマムシ四国ノ方言ヲカマゴ山和郡山方言イ

トシ和佑イトット云ハ非ナリ

附錄

附錄

仁續キリグス一名キヰロムシ一名ツバサ

コセー一名フテツムシ山野ニテ大ナルモノヲクハ

ボ和俗直ノ比ヲイトハト云今和ノナリル

ト云モノハウリクイ虫ノ一也本名キス漢名サ

鳥三才圖會詩經七月篇六日沙鷗震羽朱注云斯  
沙鷗蟬蟬為一物非十リ

蟲

イナハ種多シ

集一蝗イナハ草冬蟬夏ハツユムシト云モノ  
ノ梅雨ノ頃ニ山中ニ鳴其色シイクト長ク引形  
似鳥蟲テ長クノ青色之○土蟲此ハトビムシト  
云テ大サ一寸汁秋川虫ニ多アリ全鮮灰色ノ外  
ノ羽黒斑點アリ内ノ羽ハ淡黃色ト寸内ノ羽  
ヒラキテ美之形鳥蟲ニ似テ疾走之○蟲斯此ハ  
ウリクイムシ一名モス此上ノ莎鷗ノ説トハ亦  
吳説之穀蟲ハタク是ハ子キムシノ雌之子キム  
シト云ハ頭ニ冠ヲイタヅキタル如シ故名長サ  
三寸汁アリテ毛寸羽其足ニアタツテハタクト  
云故ニハタクト名鳴クモノニ非京都ニテシヤ  
ウライムシト云○以上四種ノ考ハ或人ノ説人

津

未決の否

附録

吉丁虫

タマムシ金龜子古来コカ子虫ト魚

未詳

金花虫不知 蛻 津先生ノ説ニ此

即コカ子虫ナラント云未詳虎豆稗豆ノ一名和

名ハツセフマト

同

膜類

和産漢液ニナシ

注 展盤トノ夜行

一名

同

叩頭

又カツキムシ一名コメツキムシ

同

蝟

和産カント共ニナシ

注 鶴子草

サキ

本 虫 ヲハア形ノ大サハ方ニノ蝟ノ如牛ニ付

テ血ヲ吸モノ之灰色ニ緑色ヲ帯蟲ト云寸ハア

フノ物名デハナアアハ葉用ニセズ凡テ獸ニ付

マラハ花ニ不付

集一藏書説書云此ヲヒヨノ木ニ當未詳

如子

此。

白蛆シロキウジ古度無花果ノ附録ニ出和産未

詳水蛆不知

蜚蠊

アス大隅方言アムシ南部方言トウシバイ  
偶漢語アリ細木ニ串渡ス葉用和産

附録

同

扁前和産カント共ニナシ  
蚊子カ是ホウアリノ化スル如ナリ一種色黒  
クノ白キ嶋筋アリ竹林中ノ腐水ヨリ生ス晝出  
テ人ヲサス是ヲヤスカト云注了々虫ホウアリ  
ムシ蚊子木ヒヨシノキト云不詳蚊西州ヲハコメ  
クサト云モノアリ此物ノ實ノ中ニ虫アリ化メ  
蚊トナルト云此物ニアツ未決的否蚊母鳥不詳  
同 蚊子 ヌカハ蚊ニ同ナ小ナルモノ之大サ鯨一  
有斗昔色ノモノアリ緑色ノモノアリ秋多シ此  
ヲアト訓スレモ未詳アトハ集一時珍ノ説蟻  
子ト云是ニ浮塵子 ウシカト云テ至テ

小之集軒下ニ集テ上下ス俗ニカハモチツクト

云コレ

竹孔蟻

アリマキ一名アムシ竹ニ石拘竹木ノ軟  
ナル枝ニ生風不徹露著スル外ノ竹木ニハ多付  
モノ人色青アリ白アリ本條ノ形状ハ白色ノモ  
ノヲ云久ノ羽ヲ生スモ寸白粉アリ大サ米粒ノ  
如形ヲノムシノ如又背白色ナルアリ此モ種ル  
イ人又色黒キモノ或褐色ナルモノアリ氏ア  
口シ味皆其シ故蟻枝上ニ在テ此虫ヲ子スル子  
フルニ墮テアムシ成長ス後羽ヲ生蟻ノ  
色ニ倣テアムシノ色変ス

本草綱目卷四十三

蟾蜍

出之四 淫生類

蟾蜍 ヒキガヘル 一名ヒキ俗名アケカヘル 備前

方言ハクフウ 播磨方言ランヒキ 南府方言フル

如伊豫方言ヤドモリイワ見方言ニウドウカヘル

安房方言カウドウ 山精五十一卷山獺ノ下ニ出

蝦蟇

蟾蜍海和産薬用カント

ミ足ノカヘルヲカマト云然レモ未見其物

集一書蛤本條次ニ出 蟾蜍ニテハ蝦蟇ノ一

外ニテハ蟾蜍ヲ云 蟾蜍カイルノ一長 蟾蜍ノ一名石

蟾蜍ノ一 共未詳 黒虎不知 蟾蜍黄米詳 牡蠣キクノ

下ニ詳 蟾蜍カイルヲ反古ヨレワラスノ一ト云未

詳 石蟾蜍父ノ一名 本條次ニ出

龜

カワス一名ナキカヘル形狀ハ只蝦蟇ニ似テ  
黒色ナラス線色ノ蛙ノ後其性味功能同シ故

某用ニ不分

集

金線龜シマカイル鴛フナシウツラ水鶏

蛙

一名クイナト云ハ非

鱒

汁カヘルコ

集

鯨魚石知

溪

狗

和産石詳古来タニカワスト云氏未見或人

ノ説

ニカワスト一種尾ノ長サ一尺半斗アリテ

全軀

形カマノ如シ北近江ニ生ヌト云京近由

ニナシ

未決當否

出

蛤ヤマカヘル即山溪ノ間ニ多生又池沃ニ居カ

ヘル

ニ似テ瘡テ色赤シ捕取テ手ニテ口ヨリサ

ケハ

腸付テワカル小兒ニ食レノテ痔虫ヲ治即

本

俗ニ云アリカヘルノ人

田父

ヘビクイカヘルト云未見

蜈蚣

ムカデ俗ニムカデヲ百足ト書ハ非ノ百足

ハ次

ノ馬陸ノ一名エニサムシ之敗屋上ニ多居

脊黒色

ノ光沢アリ又山中地中ニ居モノハ脊緑

色ノ別録

ノ説ニ頭足赤者良ト云然レモ蜈蚣

ノ足

ノ色ハ時ニ依テカワル雨天ノ時ハアヲシ

快暗

ノ時ハアカシト云

蟻

蟻蛇四十三巻諸蛇ノ下ニ出

集

鳥鶴ウコケ蛤類ナメクシリ

修治

子芝虫馬陸陸ノ一名蜈蚣木和産ナシ

馬陸

ヲサムシ一名エニサムシ一名カイロウ大和

本

州クサムシ伊豫方言也ニムシ

集

大蛭不知

山

蛭和産未詳或人ノ説テ、エニサムシト云

大

山中

ニ多長サ三寸斗形狀同馬陸馬陸ノ如ナリ

モノ未決的否

**附録** 蜘蛛ゲシク一名ワラムシ **注** 蜘蛛和産ナシ

小蜈蚣ムカデノ小ナルモノノ地 **注** 蜈蚣一名石

砂和産ナシ 蛇蛭ケシク一名草鞋虫ケシクノ

**附録** 蠅和産不詳ハサミムシトイヘ氏人影ニ溺

シ発瘡ヲナシ故不隨 **注** 扁豆インカンマメ鶏

腸州不詳羊髭ヒツシノヒケ

蛭 **注** 蛭名土竜俗ニツブ口モキト云ハ非ナリウコ口

モキハ漢名蠃龍人

**集** 弘景曰入菜用白頸是老俱者云々右ノ如老

ルモノトイヘ氏今見ニ小ナルモノニモ白

頸ノアル有蓋是ハ別種ナルヘシ〇和ノ遺覺ニ

蛭 蛭ノ六月冬天ノ時軋死テ形ノノ字如ナルヲ

マアリキ子ツミノ咬タルニ霜ノ付レハ治ト云

アマク子子ツミハ俗ニ云ハツカ子スミノノ

漢名蠃龍ト云亮ツ

蝸 牛 カタツムリ俗名スシク虫又テツムシ又一

ヒノミツラ又マイク虫又ツノタレミヤウカ伊

豫方言カタク一俗名ツノカシ

**集** 蛭 蛭ナメリシリ整蛭蛭蛭ノ一名小蛭ニナ

カイノ小ナルモノノ蜈蚣未詳疑蜈蚣ハ蜈蚣半蜈

ハ全蜈蚣

蛭 十メム子俗名ナメリシリ又ナメリシラハ

ハ俗ノ誤録之又ナメリト作義方言ナメリ云

ハ方言ハリ越後方言一種ク口キモノヲク口ナ

メム子ト云甚鮮キモノ

**集** 蛭 蛭ニツチヤカヘル **注** 蛭ナキカベ蛭蛭

牛ノ一名

正誤彙考和名ナシ

蜚蠊ハリ子スミノハリ

蜈蚣三物氏ニ不知

緑来蠃

リワノキニ居ルカタツムリニ蚊ハ蝸牛

ノ一種ニ説スリタシノ小ナルカ如  
溪鬼共ニ来イサフムレト云尼稻松津ノ三先生未

見ト云故的否ヲ不決

類名

蛞蝓々々蛞蝓ノ一名和名セツキンコカ子

集解

鸚鵡不知

附録

水虎和名未詳カワタウニ亮レ氏不穩カワタ

口ウハ形扶猿ノ如眼マルリ鼻カナク出頭赤

毛アリ頂ニ血アリテハマカリノ如此ニ水ヲタ

ユレハカヲ倍スト云俗説アリ全身ハ淡黒

水青黄ヲ常服及脊ニ甲アリテ手足ヲシメテ

甲中ニカクレ入手足ヲノアレハ人形ノ如手足

五指アリ皆ミズカキアツテナマケサクスマク

トノ捕カタキモノ人佐土方言カワツワ樞磨方

言カワラ雲州方言カワト

筑後方言カワラツ口ウ

同

鬼彈古来カマイタキ越後方言カマキリト云ニ

云未詳奥九南郡津輕又ハ越後杯ニアルモノ人

此ハ越後国ニテカマキリト云虫アリ海濱ニ居

モノ其形ハ得而不可見砂中ニ伏シ居奈ヲ吹

人其危ニ感知レハ乍煩悶扶如傷塞トイヘリ海

濱ヲ通行スルニ道ノ傍曲リタル外ニ多アリ其

外砂石高ク堆クアカル此ヲ見ル人々ハナニ感

多煩悶ス其地ノ匿者多此ヲホヘテ療ト云後

此毒ニ感ル人ヲ見ルニカマノ如キハ不アリ故

カマキリト云又同国鴨田郡ニアカムレト云ア

リ此モ毒ヲ人ニアツルモノ之毒ニアタル

多酒ヲ飲テ沈醉ニ至レハ治ト云奥品拓テハ  
カマイタチノ却タルニ右曆ヲ黒燒メ付レハ治  
ルト云又或人ノ説ニハカマキリヲ存條ノ溪鬼

虫ニ当ツ未穩  
沙蟲 スナシラ一名ヤマシラミト云未見又一説  
タニト云又津田先生ノ説ニ右中ニ居ヒルカ

未決的否

集

蟻シラミノゴ

附録

沙蟲ヘビシラミト云未見

水

子コキムシ一名カツラムシ一名アモンボウ一  
名アモヤカニムシ一名アマクサ一名シヲ一名  
アモンドウ加賀方言アナムシ佐渡方言  
カモ伊豫方言センドウ播磨方言シヲトリムシ  
同シヲハイムシ筑前方言アムカカ伊豫方言タ

蜻蛉

集

海馬魚部ノ海馬ニ三才圖會ニ出ルモノ

ハ此ト別之又魚ノ部ニ海馬ト云ハ和名タツノ  
コ又海中ニ居ル馬モ海馬ト云三物同名ナリ  
蝸キクラムシ

カキムシ一名コマイムシ一名ミコマイ一名シ  
ミツスミシ一名ハイヤトウトミ水中ニ多居形  
蝸ニ似テミロク黒豆ノ如脊山ノ隆キ羽アリ  
水上ニ在テ疾回旋ス

砂掃子

アリシユリ一名マコムシ一名メ、ラ  
 一名サルコムシ一名コマイムシ一名シンジ  
 ヨシ一名コホク一名トウエムシ大和名サウシ  
 ムシ京師方言トウキムシ淡路方言カワホリ  
 江方言サシ子ンサル南部方言サトノ備後方  
 言シヤウトノ加賀方言ヌリバチムシ見ハ林下  
 或砂中ニナル禁中紫宸殿ノ下ニ夕居砂中ヲ掘  
 テスリバチノ如形ヲ成テ其中ニ伏居蟻誤テ此内  
 ニヲツレハ皆取食其形蜘蛛ノ如手長ク先ニ狹  
 アリ全身灰色六足アリ虫ノ大サ五分斗小ナル  
 ハニ三分居大ナリ

蛇

集解

人ノ腹中ニ居ル虫  
 蟻杏タハレタル杏蟻蟻ヲトアリト人  
 坊上設ヲ食フ虫蟻シテ食フ虫蟻葉ヲ食虫蟻根  
 ヲ食フ虫蟻節ヲ食フ虫

蛎

風

腹中ノ虫

ヲ食フ虫蟻節ヲ食フ虫蟻蟻キリライ虫石蟻ト  
 カヲケ馬蛭クマビル蛟龍鱗部ニ出  
 風蟻肚内虫凡ハ癩癩ノフ人此ハ癩癩ヲ病蟻ノ

集解

鳥馬蟻ク口キ蟻  
 先ツ和産ナシ

集一

馬蛭壽世保元ニ馬蛭蟻ニ作ル馬蛭蟻ハ  
 馬蛭ト云故此馬蛭詳ニシ難シ常ノ馬蛭ハ  
 シイナコニ云ニハ壽世ノ注アル故ニ決カタ

附録諸虫

灰菜 和産漢後共ニナシ  
 黄夷 同上  
 地坊 同上

梗鷄 同止  
益符 同上  
蜚厲 同上  
終

